JAPAN GAMES

昭和100年

第80回国民スポーツ大会

柔道競技会

2026 AOMORI

青の煌(きら)めきあおもり国スポ



会　期　令和8年10月17日(土)～19日(月)

会　場　伊藤鉱業アリーナつがる(つがる市総合体育館)

主催　公益財団法人日本スポーツ協会
文部科学省/青森県
公益財団法人全日本柔道連盟/つがる市

第80回国民スポーツ大会
The 80th JAPAN GAMES

国民スポーツ大会（国スポ）は、都道府県対抗で毎年開催される国内最大のスポーツの祭典です。本県での開催は、前回のあすなろ国体(※)以来49年ぶりであり、前回同様、冬季大会と本大会を同一県で開催する「完全国スポ」です。

※2024年から「国民体育大会」の名称が「国民スポーツ大会」に変わりました。

あすなろ国体とは？

昭和52年、青森県で国体史上初となる完全国体（冬・夏・秋と3季にわたり行われる大会を同一県で実施した国体）として、第32回国民体育大会（あすなろ国体）が県内各地で華々しく開催され、本県は天皇杯を獲得しました。



大会愛称

青の煌(きら)めきあおもり国スポ

青い空、青い海や湖、青い山並みなど美しく豊かな自然に恵まれた青森県で、あおもり国スポに参加する全ての人々が、交流を深め、感動を創出し、いきいきと煌めくような大会を目指します。

スローガン

翔けろ未来へ縄文の風に乗って

縄文時代の遺跡が数多く存在する青森から、新たな歴史と感動を全国に向けて発信し、未来につなげていきたいという願いを込めています。

イメージソング「翔けろ未来へ」



作詞：井元 仁江
作曲：T.Mikami
編曲：多田 慎也、島田 尚
歌唱：りんご娘
（ピンクレディ、スターキングデリシャス、はつ恋ぐりん、金星）

ダンス「青の煌(きら)めきダンス」



イメージソング「翔けろ未来へ」にあわせ、振付けに青森県を表現するポーズやねぶたの跳人の動き、手話による表現などを盛り込んだ、青森らしいユニバーサルデザインダンスです。

公式マスコット



「アップリート君」

特徴ある県の形と、ハチマキの中央にある「りんご」で青森県を表現しています。

LINEスタンプも販売！

最新情報は公式アプリ・HP・SNSで！

公式アプリ

Download on the App Store　GET IT ON Google Play

あおもり国スポ　検索

今すぐ無料ダウンロード！

公式HP　X　Instagram　YouTube

目　　次

あいさつ

大会会長　公益財団法人　日本スポーツ協会会長　遠藤　利明 …… 2

文部科学大臣　松本　洋平 …… 3

公益財団法人　全日本柔道連盟会長　中村　真一 …… 4

歓迎のことば

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会会長　青森県知事　宮下　宗一郎 …… 5

青の煌めきあおもり国スポ・障スポつがる市実行委員会会長　つがる市長　倉光　弘昭 …… 6

青森県柔道連盟会長　豊嶋　弘文 …… 7

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程 …… 8

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程 …… 9

大会役員 …… 10

競技会役員 …… 14

競技役員 …… 16

競技補助員、競技会係員、競技会補助員 …… 18

柔道競技実施要項 …… 19

表彰式次第 …… 25

「投の形」「柔の形」 …… 26

競技日程 …… 28

組合せ表 …… 30

IJF技名称一覧 …… 33

都道府県別参加数一覧 …… 34

選手・監督名簿（成年男子） …… 35

（女　　子） …… 41

（少年男子） …… 44

柔道競技成績採点方法 …… 47

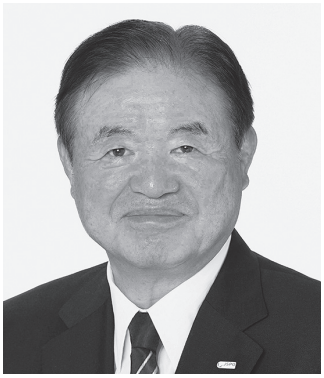
男女総合（天皇杯得点）成績一覧表 …… 48

女子総合（皇后杯得点）成績一覧表 …… 49

過去成績一覧表 …… 50

会場図 …… 73

広告・お知らせ …… 75



あいさつ

公益財団法人日本スポーツ協会

会　長　遠藤　利明

はじめに、本年7月28日に発生した令和8年熊本地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、同地震及び昨年12月8日に発生した青森県東方沖地震により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げ、一日も早い復興と皆様のご健康を心からお祈りいたします。

第80回国民スポーツ大会は、本年1月から2月に行われた冬季大会と併せ、「完全国スポ」として開催いたします。

第71回岩手大会以来、10年ぶりとなる「完全国スポ」を締めくくる本大会が、縄文の時代から育まれてきた歴史と文化を有し、豊かな風土に恵まれた本州最北の地、ここ青森県において開催されますことは、誠に意義深いことであります。

本年は、第25回オリンピック冬季競技大会（ミラノ・コルティナ）、サッカーFIFAワールドカップ2026、第20回アジア競技大会（愛知･名古屋）などの大規模な国際総合競技大会が開催され、多くのアスリートの目覚ましい活躍が、私たちに大きな勇気を届けています。

本大会が「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」というスローガンの通り、出場するアスリートの皆様にとって、世界へ羽ばたく契機となることを切に願っています。

さて、日本スポーツ協会では、「有識者会議」からの提言に基づき、令和7年7月、改革を具体的に進める組織として、「国スポ改革タスクフォース」を設置しました。

今後、現状と課題を分析し、国民スポーツ大会が競技性・祝祭性・社会性・文化性を掛け合わせた、「トップアスリートと地域スポーツの好循環　～人と地域の未来を創る～」という理念を具現化できる大会となるよう、検討を進めているところです。

結びに、地震からの復旧に取り組みながら、本大会の開催にあたり諸準備にご尽力いただきました　青森県をはじめ、関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



あいさつ

文部科学大臣

松 本　洋 平

はじめに、令和８年熊本地震によりお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災された全ての方々に心からお見舞い申し上げます。

文部科学省としては、被災された熊本県をはじめとする自治体への支援に全力を挙げて取り組んでまいります。

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ青森県において昭和100年記念第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

青森県は、世界自然遺産の「白神山地」、四季折々の表情を見せる「八甲田山」や「岩木山」など豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「北海道・北東北の縄文遺跡群」や重要無形民俗文化財である「青森のねぶた」など、自然と文化が息づく県です。

昭和 52 年のあすなろ国体以来 49 年ぶりの青森県での開催となり、「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

本大会は、史上初となる総合開会式・閉会式の屋内開催に加え、大会公式アプリによる競技情報や結果速報の提供、デジタルチケットの活用などデジタル技術の活用により、選手と観客双方に配慮した大会運営となっています。「青の煌めきあおもり国スポ」が、国民に夢と感動を与え、青森県の魅力発信と活性化につながる大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や青森県民の皆さんとの交流を通じて、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、東京 2025 世界陸上競技選手権大会、第 25 回夏季デフリンピック競技大会東京 2025、ミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は、愛知・名古屋において、第 20 回アジア競技大会、第５回アジアパラ競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう、関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「青の煌めきあおもり国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元青森県、会場となる各市町村をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

（令和８年７月 31 日現在）



あいさつ

公益財団法人全日本柔道連盟
会長 中村（なかむら） 真一（しんいち）

第80回国民スポーツ大会柔道競技会が、「翔けろ未来へ、縄文の風に乗って」のスローガンのもと、伊藤鉱業アリーナつがるにおいて開催されることを誠に喜ばしく思います。

本競技会の開催は、全国各地における柔道の普及とともに世代、性別を問わず競技力が向上することを目的としております。本連盟も、柔道の普及および競技力向上に寄与する各種施策を推進してまいります。

さて、本連盟では、現代社会における柔道の役割と価値を再定義すべく、長期育成指針を策定しております。「『JUDO for ALL』というスローガンのもと、多様性を認め合い、性別、年齢の違いや障がいの有無にかかわらず、全ての人々が個人の成長を感じ、助け合う」、このような自他共栄の精神が広がっていくよう、活動を続けてまいります。柔道の「競技性」のみに固執せず、「人生の道」としての価値に焦点をあて、個人の成長、社会への貢献を皆様とともに目指していきたいと思います。出場される選手の皆様は、都道府県の代表選手としての自覚を持ち、一本を取る柔道を目指して、正々堂々と戦っていただきたいと思います。

最後に、本競技会の開催に多大なるご尽力いただいた青森県、つがる市、そして青森県柔道連盟をはじめとする関係者の皆様に対し、厚く御礼申し上げます。



歓迎のことば

青森県知事　宮下（みやした）　宗一郎（そういちろう）

はじめに、令和８年熊本地震によってお亡くなりになられた方々に、深く追悼の意を表しますとともに、御遺族と被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。

昭和100年記念青の煌（きら）めきあおもり国スポ「第80回国民スポーツ大会」が昭和元年（1926年）から起算して満100年の節目となる年に、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、青森県において開催されますことをお喜び申し上げます。そして、全国各地からお越しくださいました選手及び関係者の皆様を、県民を代表して心から歓迎いたします。

「青の煌（きら）めきあおもり国スポ」は、史上初の完全国体である「あすなろ国体」以来49年ぶりとなる青森県での開催であり、国民体育大会から国民スポーツ大会に大会名称が変更されてから、初の“完全国スポ”となります。

「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」のスローガンのもと、美しく豊かな自然の恵みを受けながら、一万年以上にわたり縄文文化が営まれていたこの青森の地で生まれる新たな歴史と感動、そしてこれを希望ある未来へつなげていきます。

“スポーツで青森県が一つ”に、“私たち県民の心がスポーツで一つ”になる、「青森新時代」の大会を目指し、県民総参加で青森県を青の煌（きら）めき一色に染め上げ、スポーツの祭典を盛り上げたいと考えています。

選手の皆様には、日々の練習で培ったパフォーマンスを存分に発揮されますとともに、感動と温かい交流にあふれ、皆様の心に残る最高の大会となることを願っています。

結びに、今大会の開催に御尽力されました関係者の皆様に心から感謝を申し上げるとともに、今大会の成功と選手の皆様の御健闘をお祈りし、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ
つがる市実行委員会会長
つがる市長　倉光（くらみつ）　弘昭（ひろあき）

はじめに、このたびの令和８年熊本地震によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

第 80 回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」の柔道競技（全種別）が、ここつがる市において、全国各地から選手、監督および大会関係者の皆さまをお迎えし、盛大に開催できることは大変喜ばしく、市民を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

青森県での開催は、昭和 52 年の第 32 回国民体育大会「あすなろ国体」以来、49 年ぶり２回目となり、本市においては柔道競技のほかバレーボール競技（少年女子）の２競技を実施いたします。

大会の成功と来場者の皆さまに心を込めた最高のおもてなしをお届けできるよう、これまで市民一丸となって準備を進めてまいりました。

本大会が選手の皆様にとって、日頃の練習の成果と、鍛え上げられた力と技を存分に発揮する機会になるとともに、選手同士の交流や絆が生まれ、全ての来場者の皆さまにとって心に残る大会となりますことを願っております。

さて、本市は、令和３年７月に「北海道・北東北の縄文遺跡群」として、ユネスコ世界文化遺産に登録された亀ヶ岡石器時代遺跡と田小屋野貝塚を有しており、明治 20 年に出土した大型の遮光器土偶は、国の重要文化財に指定され、縄文の美とロマン薫るまちとして、内外から多くのお客様をお迎えしております。

また、朱色の千本鳥居や日本庭園、冬の雪景色など四季折々の美しいコントラストが魅力の高山稲荷神社や、旬の新鮮な野菜や果物、ご当地ならではの特産品が販売されております農産物直売所や道の駅などにも、ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、津軽半島の食や文化を存分にお楽しみいただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり、多大なるご尽力を賜りました関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、本大会の成功と選手の皆様の健闘を祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

青森県柔道連盟
会　長　豊嶋（とよしま）　弘文（ひろふみ）

「青の煌めきあおもり国スポ」柔道競技の開催にあたり、全国各地からご参集いただきました選手・監督・役員をはじめ、大会関係者の皆様を、つがる市にお迎えできますことを、青森県柔道連盟を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

全国からお集まりいただきました柔道を愛する皆様を、本県にお迎えできますことは、私ども青森県柔道連盟にとりまして、この上ない喜びであり、大変光栄に存じます。遠路はるばるお越しいただき、誠にありがとうございます。

本大会の愛称である「青の煌めき」には、青森の豊かな自然や文化、人と人とのつながり、そしてスポーツを通して一人ひとりが輝く姿への願いが込められています。皆様がこの青森の地で躍動し、それぞれの夢や努力が大きく花開く大会となることを心から願っております。

つがる市は、世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」を構成する亀ヶ岡石器時代遺跡や田小屋野貝塚をはじめ、悠久の歴史と文化が息づくまちです。また、津軽平野の豊かな大地に育まれた農産物や日本海の海の幸など、青森ならではの魅力にもあふれています。大会期間中は、競技だけでなく、この地域の自然や文化、人々の温かさにも触れていただき、青森の思い出を一つでも多く持ち帰っていただければ幸いです。

さて、柔道は、単に勝敗を競う競技ではありません。礼に始まり礼に終わる武道として、相手を敬い、自らを律し、人格を磨く道でもあります。嘉納治五郎師範が示された「精力善用」「自他共栄」の理念は、時代を超えて受け継がれ、今日も私たち柔道家の心の支えとなっています。

本大会に出場される選手の皆様は、それぞれの都道府県を代表し、日々厳しい稽古を積み重ね、この舞台を目指してこられました。そのたゆまぬ努力と精進に、心から敬意を表します。

勝つ者もあれば、惜しくも敗れる者もおります。しかし、柔道で得られるものは勝敗だけではありません。互いに礼を尽くし、真剣勝負を通じて相手を敬い、自らを高め合う経験こそが、柔道の真の価値であり、人生の大きな財産になるものと確信しております。

どうか選手の皆様には、これまで積み重ねてこられた努力を信じ、自信と誇りを持って畳に立っていただきたいと思います。そして、正々堂々と最後まで力を尽くし、全国の仲間と友情を深め、この大会がかけがえのない思い出となることを願っております。

本大会の開催にあたり、ご尽力いただきました公益財団法人全日本柔道連盟をはじめ、関係機関・団体、競技役員、審判員、補助員、そして大会を支えてくださる多くのボランティアの皆様に、青森県柔道連盟を代表して深く感謝申し上げます。皆様のお力添えがあってこそ、この素晴らしい大会が実現しております。

結びに、ご参加の皆様のご健勝と今後ますますのご活躍をお祈り申し上げますとともに、「青の煌めき あおもり国スポ」が、参加されたすべての皆様の心に深く刻まれる素晴らしい大会となりますことを心から祈念し、歓迎のことばといたします。



天皇杯　　皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第１条　国民スポーツ大会開催基準要項第 11 項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第１位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第１位の都道府県に授与する。

２　第１位が２都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第２条　天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第３条　天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

(1)　信託会社又は確実な金庫に保管する。

(2)　破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。

(3)　公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第４条　本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附　則　本規程は、昭和 41 年４月　１日制定
昭和 45 年１月 22 日一部改定
昭和 48 年７月 10 日一部改定
昭和 54 年５月　９日一部改定
平成 17 年６月 16 日一部改定
平成 22 年３月 17 日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成 23 年４月１日）から施行する。
平成 30 年４月　１日一部改定
令和　６年１月　１日一部改定



大会会長トロフィー

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第１条　国民スポーツ大会開催基準要項第 11 項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第１位の都道府県に授与する。

２　第１位が２都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第２条　大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第３条　大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

(1)　責任をもって保管する。

(2)　破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。

(3)　優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし､第１条第２項の場合は､当該都道府県で協議して決めるものとする。

(4)　公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は､これに応じなければならない。

第４条　本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附　則　本規程は、昭和 41 年４月　１日制定
昭和 45 年１月 22 日一部改定
昭和 48 年７月 10 日一部改定
昭和 54 年５月　９日一部改定
平成 17 年６月 16 日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成 23 年４月１日）から施行する。
平成 30 年４月　１日一部改定
令和　６年１月　１日一部改定

大 会 役 員

2026年７月31日現在
（順不同・敬称略）

名誉会長	松本洋平			
会長	遠藤利明			
副会長	益子直美	田中不二夫	三宮恵利子	森岡裕策
	河合純一	宮下宗一郎		
顧問	森喜朗	安西孝之	岡崎助一	越川均
	坂元要	勝田隆	飯塚悟	池田めぐみ
	石井砂織	植田実	浦美奈子	笠師久美子
	鹿島丈博	木平芳定	工藤保子	久保正美
	小寺洋	櫻井由香	中嶋実	橋本聖子
	村松さやか	室伏由佳	湯川和之	吉岡成子
	久保直生	藤田裕司	藤原誠	室城信之
	金子日出澄	貝瀬智洋	森晃	土橋登志久
	石丸元国	多氣洋平	井﨑洋志	鬼頭有紀子
	長谷川洋子	吉田長寿	齋木尚子	多賀恒雄
	安藤淳	上治丈太郎	湧永寛仁	三宅秀一郎
	佐藤健司	馬場美香	堺充廣	南和文
	宮永美寿津	千田健一	中里壮也	岡本友章
	大野淳	永谷喜一郎	田村恒彦	蒔田実
	山﨑勝洋	浅見敬子	山口徹正	田中伸周
	村田利衛	建部彰弘	市野保己	丸石博
	中村ゆり子	齋藤良太郎	谷田部和彦	木村博美
	井上弘	今川啓一	近藤重和	池谷正成
	大澤明美	古城資久	小野賢二	園山和夫
	中山俊行	田中徹	知念かおる	出口弘之
	田邊哲人	城門政文	前川恵	園田義宜
	布村幸彦	川原元則	生島典明	大沢陽子
	谷藤節雄	中村伸彦	千葉玲佳	奥山雅信
	酒井祐一	藤田知巳	北條俊明	田子昌之
	新井彰	山﨑成夫	塩見清仁	田名部高雄
	井出仁	今西博一	中村宏平	新保暢
	森山喜博	横山幹夫	花崎武彦	髙橋繁浩
	山本健次	増田和伯	藤堂寛	山本誠三
	松本恭幸	東直也	奥田晃	横尾英治
	小西慎太郎	近藤一幸	堂本ひさ美	河村祐一

渡邊浩三　田中稔　高岡晃仁　青木章泰
城戸英敏　小柳勝彦　辛木秀子　宮成康蔵
若林繁幸　岩元幸成　平良朝治　藤原正樹
新宮領毅　川上隆弘　佐藤廣子　奈良隆
小菅司　宇津木妙子　菊幸一　小林久美
寺澤正孝　山口純子　中村裕之　小林茂樹
清水真人　福田かおる　増子宏　矢野和彦
柿田恭良　茂里毅　浅野敦行　津島淳
神田潤一　木村次郎　江渡聡徳　田名部匡代
福士珠美　山中泉　工藤慎康　風張知子
横町俊明　西秀記　濱舘豊光　尾﨑寿一
鈴木進　三本木温　有森裕子　鈴木大地
宮本恒靖　深澤祐二　坂田東一　三須和泰
川合俊一　藤田直志　島田慎二　富山英明
馬場益弘　砂岡良治　金丸恭文　安道光二
河田正也　豊田章男　後藤正幸　中村真一
河合満　村井満　真砂威　土田雅人
町田幸男　大野正次　世耕弘成　笹川善弘
納冨中　土居淳　久保素子　丹羽秀樹
津賀一宏　岩城光英　北村聡　荒川裕生
達増拓也　鶴田有司　吉村美栄子　北村清士
大井川和彦　福田富一　遠藤祐司　大野元裕
熊谷俊人　小谷実可子　岡田伸浩　花角英世
新田八朗　山野之義　石田嵩人　髙野剛
阿部守一　田口義隆　中谷多加二　大村秀章
伊藤歳恭　高橋祥二郎　西脇隆俊　髙橋知史
斎藤元彦　福谷健夫　宮﨑泉　林昭男
丸山達也　越宗孝昌　迫谷章　村岡嗣政
後藤田正純　綾田裕次郎　大塚岩男　今城純子
服部誠太郎　宮原耕史　平田研　木村敬
麻生益直　日隈俊郎　塩田康一　玉城デニー

参　与	籾井圭子	大杉住子	中村宇一	廣田美香
	阿部祐己	安藤晴美	伊吹信一	井本貴之
	蛯沢正勝	大崎光明	大澤祥宏	大澤敏彦
	大平陽子	小笠原大佑	川村悟	菊池勲
	北向由樹	木明和人	櫛引ユキ子	工藤兼光
	工藤悠平	後藤清安	小比類巻正規	今博
	斉藤孝昭	齊藤爾	鹿内博	清水悦郎
	高橋修一	高畑紀子	田中順造	田名部定男
	田端深雪	鶴賀谷貴	寺田達也	夏坂修
	夏堀嘉一郎	夏堀浩一	成田陽光	花田栄介
	福士直治	丸井裕	三橋一三	森内之保留
	山田知	山谷清文	吉田ゆかり	吉俣洋
	和田寛司	奥田忠雄	大田圭	平間恵美
	安田博	松本史晴	中野博之	久慈美穂
	三浦猛史	千葉雄文	後村文子	細谷健司
	舩木久義	豊島信幸	秋野桂	上沢謙一
	工藤泰正	栗林豊	新屋孝文	簗田潮
	佐藤剛	安田貴司	東山国男	大山力
	山本恒太	津田英一	米内正明	小山内修
	堤静子	橋場保人	目澤伸一	山口龍城
	高杉勝彦	工藤裕司	中居敬子	川浪泰浩
	宮野孝晶	田村琢哉	中川伸吾	里村智彦
	佐藤忠全	倉橋純造	一戸善正	櫛引利貞
	七尾嘉信	佐藤健一	岡島裕史	工藤智久
	三上千春	高木伸也	高杉金之助	小関幸一
	外崎れい子			
委員長	山本浩			
副委員長	岩田史昭	石田裕美	出﨑和夫	
総務委員	松永敬子	三宅宏実	稲垣公雄	笠野英弘
	関口直樹	菅原哲朗	田﨑博道	松田基子
	三ヶ田礼一	山澤文裕	福田一稔	宇野武
	二宮智浩	小竹喜也	田内慎也	秋田勝行
	中尾慶一郎	下條伸彦	江橋千晴	宮本忠
	小澤大樹	小笠原忠儀	髙井和紀	

委　員

平野　了	髙橋聖一	永井雅史	神山康洋
福士幸洋	栗原　崇	竹ノ脇智秋	鈴木克宜
葛西玲広	濱野　勉	寺澤　淳	黒川重男
舟喜信生	福島亮一	中梶秀則	堀越　浩
加藤憲二	宮川良輔	鈴木章広	川口　巖
山口俊昭	岡泉　茂	朝倉康善	木塚鉄也
平井宏治	濱﨑　滿	岸川剛之	西原斗司男
山口鉄正	菅原正幸	伊東毅嗣	長南哲生
衛藤敬輔	上久保　僚	中段亜由美	鈴木信吾
内田淳二	関根明子	中山二三男	﨑村尚人
吉田由美子	杉本好二	國重さゆり	髙梨治紀
川口雅三	田邊賢一	山口　剛	富澤佑也
政岡航大	坊　百花	井澤貫太	田口雅紀
寺垣佑介	柿﨑繁信	橋口真夕	田中遥太
町屋毅博	山本高史	松橋伸哉	長谷川光昭
白幡博久	田畑幸浩	加藤雄樹	小林健也
幸田和洋	大貫大輔	小池則之	今井隆元
三浦　理	舟木雅美	阿部哲也	片岡英史
福居久志	三武紀子	長坂嘉久	井澤克行
林　剛史	稲葉晴伸	森島哲也	和田吉史
中野真吾	佐々木智也	木原哲也	越智敏文
小林　悟	中嶋純也	前田康博	松本守正
松本綾子	中田健治	石津雅之	加藤　泰
高田孝行	日野　剛	前田義朗	笠井康行
尾鷲一成	川端利行	濱本昌宏	吉野賢一郎
都甲尚生	山元尚史	黒田裕史	髙野瑞洋
遠藤信哉	角屋憲正	千葉雅也	菅間裕晃
岡崎正彦	角田真司	加藤木紳克	柄澤宏之
杉田　聡	塩田憲司	藤丸伸和	河野公紀
碓井　稔	武田知己	井上　哲	今後元彦
沼田守弘	田部長右衛門	松井　守	吉岡直彦
髙岡晃仁	葛目憲昭	寺崎雅巳	田島祥嗣
荒木健治	平江公一	黒木淳一郎	城間敏生
丹羽浩彰			

競 技 会 役 員

（順不同・敬称略）

名誉会長	倉光弘昭			
会　長	中村真一			
副会長	石井淳子	西田孝宏	沖永佳史	細川伸二
	豊嶋弘文	葛西正美	成田昭司	
顧　問	山下泰裕	藤木崇博	火箱芳文	金野　潤
	木村良博	山谷光寛	岩崎　満	千葉　翠
	平間哲雄	佐藤信英	黒田一彦	村上幸士
	清水定明	鈴木賢一	鳥居吉二	中島政司
	向井廣志	御嶽知昭	小林幹生	岩渕公一
	貝沼　尚	津金武寿	平田祐康	中西茂宏
	八本木通秋	野田昭一	河原月夫	今尾省司
	平賀秀忠	古野修治	古川博史	高澤雅樹
	中和田裕二	藤村利行	前田秀司	山藤哲夫
	高橋一之	小茂田博文	正司直樹	高木謙治
	中山　栄	大西　誠	寛藤次男	小茂田　敦
	小形健二	佐原恭輔	河津修司	穴井隆信
	鳥居敏文	鹿倉　貢	上江洲智明	
参　与	前田　肇	遠藤浩史	森山かおり	鯨井　甫
	吉田秀彦	古川隆士	吉野修治	井内一仁
	矢野賢悟	岡田龍司	薪谷　翠	山田公一
	大橋優樹	石角洋子	宇崎泰雅	大石純子
	大江裕一郎	尾崎久仁子	川下裕一	桐原弘毅
	久保啓太郎	清水昭子	園田教子	谷本歩実
	塚崎裕子	樋口眞人	吉本明子	古川　明
	成田正人	秋村秀樹	笹木正信	工藤英字
	大原茂彦	長谷川榮子	平田浩介	三橋あさみ
	山内　勝	秋田谷建幸	齊藤　渡	田中　透
	佐々木敬藏	成田　博	佐藤孝志	野呂　司
	天坂昭市	成田克子	佐々木慶和	平川　豊
	山本清秋	髙橋作藏	平田昌子	帯川圭太
	出町義成	鎌田常芳	今　正行	木津裕人
	葛西明仁	川越七重	石岡秀子	佐々木雅規
	高橋隆治	小田桐勇人	野呂雅人	工藤康人
	川嶋大史	長内明彦	大瀬良一	蒔苗元紹

	三上　保	長谷川靖久	白戸英行	宮重希典
	小山内滋	高橋賢	工藤智久	秋田俊
	中野拓哉	中田良子	今岡慶三	葛西均
	北澤正視	山谷光則		
委員長	中里壮也			
副委員長	盛広	佐藤公俊		
委員	松井勲	小野山修平	高山健	本郷亮
	渡辺涼子	井上康生	天野安喜子	山本国博
	辻本修	河野一樹	中村佳央	兒玉篤
	神谷兼正	小田原真琴	高村江津子	中村淳子
	塗師純子	濱野加代子	松田基子	山下佐知子
	吉村祥子	田中秀一郎	近藤智子	北村康央
	畑中孝一	平川真吾	白鳥裕巳	立崎賢一
	澤口正義	清野一栄	石田隆芳	石岡琢也
	船嵜義弘	江戸誠一郎	鳥山竜太	小橋光廣
	太田一世	種市清孝	伊藤雅一	村山弘典
	和田誠之	町屋美幸	尾上真朗	小川大樹
	蝦名陵	佐々木敦彦	豊嶋文武	畑井さおり
	藤田香織	岩渕貴臣	蝦名慎悟	加藤伸弘
	柿崎紀一	成田健	今淳一	松橋満
	蝦名昭義	山谷史郎	工藤幸司	

競　技　役　員

（順不同・敬称略）

統　　括	盛　　広			
審 判 長	山 本　　良			
審判委員	山 本 国 博	中 西 美智子	中 澤 俊 明	岡 田 保 彦
	近 藤 克 幸	松 田 基 子		
審 判 員	河 合 美 紀	小黒澤 正 智	岡 田 雄一郎	山 田 公 一
	遠 藤 浩 史	佐々木 勝 宏	石 山 隆 英	赤 岡 志 保
	笠 原 早 紀	粟　　健	岩 村　　衡	小 嶋 孝 則
	塚 本 恭 敏	増 田 仁 子	若 林 俊 輔	畑 中 健 司
	町 田 良 介	樽 谷 哲 子	山 本 紀 市	濵 岡 睦 月
	大 浴 祥 吾	中 橋 政 彦	後小路 裕 朗	伊志嶺 朝 広
	駒 井　　健	葛 西 史 生	工 藤 慎太郎	中 村　　努
	市ノ渡 秀 一	羽 場　　明		
審判係主任	高 橋 俊 哉			
審 判 係	木 村 英 俊	滝 沢 拓 也	佐 藤 雅 人	
総務係主任	松 岡 圭 一			
総 務 係	本 田 綾 香	立 崎 賢 一	鳴 海 太 悦	豊 嶋 文 武
	齊 藤 恭 叙			
競技進行係主任	坂 本 豪 世			
競技進行係	工 藤　　柔	鶴ケ崎 貢 平	藤 森　　周	
試合場統括	永 田 忠 孝	相 馬 武 士	神　　孝 幸	
時計係主任	齋 藤 悠 樹			
時 計 係	川 上　　修	佐々木 そ ら	長 利 青 空	神 成 太 壽
	相 馬 舜 大			
記録係主任	成 田 光 美			
記 録 係	尾 上 真 朗	森 孝　　志	五十嵐 星 凪	成 田 英 男
	渋 谷 弘 正	横 濱　　知	工 藤 美 恵	井 上 八 城
	澤 田 祝 詞			
掲示係主任	片 山 徳 和			
掲 示 係	長 利 崇 生	太 田　　明	遠 嶋 浩 昭	前 山 裕 一
	種 市 博 樹	小 玉 吉 樹		
選手係主任	舘 坂 将 矢			
選 手 係	成 田　　健	小田桐 秀 樹	太 田　　満	岡 田 竜 彦
放送係主任	石 岡 小夜子			
放 送 係	森　　まどか	木 村 紗弥子		

計量係主任	土岐　学	町屋美幸		
計量係	工藤大成	一戸秀行	佐々木　健	泉谷吏軌
	杉野森洋行	油川　健	滝沢拓也	長内成元
	工藤喜代子	藤田向日葵	毛内保后	毛内愛穂
	工藤さくら	藤田香織	畑井さおり	福士　和
	小橋千智			
報道・速報係主任	成田光美			
報道・速報係	尾上真朗	森　孝志	五十嵐星凪	
会場係主任	小橋光廣			
会場係	所　優豪	油川　健	工藤幸司	
式典係主任	佐藤記一			
式典係	飯塚瑛久	長谷勇汰	畑井さおり	小橋千智
	福士　和			
救護医師	和田誠之	和田簡一郎	盛島利文	
総合成績計算委員長	中村佳央			
総合成績計算委員	鳥山竜太	三澤　直		
ケアシステム係	能登谷　巧	新町尚久	田名部大二郎	
受付・接待係主任	平川真吾			
受付・接待係	蝦名慎悟	雪田典秀	長内成元	佐々木黎子
	須藤優花	小山内好子		
決まり技係主任	三浦　巧			
決まり技係	渋谷恭英	中野貴史	角田誠二	高橋寛人
	白川虎太			
パンフレット係主任	三浦　功			
パンフレット係	小野武志	矢田圭一		
練習会場係主任	工藤　渉			
練習会場係	白戸龍義	松橋将人	松橋樹也	
イベント係	佐々木敦彦	生田勝幸		
柔道整復師	對馬將晃	松橋省二		

競　技　補　助　員

弘　　前　　大　　学
青　森　中　央　学　院　大　学
青　森　県　立　木　造　高　等　学　校
青　森　県　立　弘　前　高　等　学　校
青　森　県　立　弘　前　工　業　高　等　学　校
青　森　県　立　弘　前　実　業　高　等　学　校
青　森　県　立　青　森　北　高　等　学　校
青　森　県　立　青　森　工　業　高　等　学　校
青　森　山　田　高　等　学　校
青　森　明　の　星　高　等　学　校
下　山　学　園　高　等　学　校

競　技　会　係　員

青の煌めきあおもり国スポ・障スポつがる市実施本部員

競　技　会　補　助　員

つがる市国スポボランティア

柔道競技実施要項

1　期　　日　　2026 年 10 月 17 日（土）から 10 月 19 日（月）まで（３日間）

種　別	10 月 17 日（土）	10 月 18 日（日）	10 月 19 日（月）
成年男子	３　回　戦　ま　で	決　勝　戦　ま　で	
女　　子		決　勝　戦　ま　で	
少年男子			決　勝　戦　ま　で

2　会　　場　　つがる市　　伊藤鉱業アリーナつがる（つがる市総合体育館）

3　種別及び参加人員

種　別	監　督	選　手	参加都道府県	小　計	合　計（人）
成年男子	1	5	47	282	522
女　　子	1	5	22	132	
少年男子	1	5	18	108	

※　成年選手は監督を兼任することができる。

4　競技上の規程及び方法

⑴　最新の国際柔道連盟試合審判規程で行う。

⑵　試合時間は４分とし、勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり・有効）がない、又は同等の場合、「指導」差が２以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差が無く、かつ「指導」差が１以内の場合は「引き分け」とする。

⑶　チーム間の勝敗決定方法

ア　勝利数の多い方を勝ちとする。

イ　アで同等の場合は、「一本勝ち」（それと同等の勝ちを含む）による勝利数の多いチームを勝ちとする。

ウ　イで同等の場合は、「技あり」による勝利数の多いチームを勝ちとする。

エ　ウで同等の場合は、「有効」による勝利数の多いチームを勝ちとする。

オ　エで同等の場合は、「引き分け」であった対戦の中から抽選で１組を選び、時間無制限のゴールデンスコア方式の代表戦により、勝敗を決する。（先に「有効」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「反則負け」を与えられた選手が負けとなる。）

　また、「引き分け」の対戦がない場合は、「両者反則負け」等で勝敗が決していない対戦の中から１組を選出する。

　なお、代表戦において「両者反則負け」等で勝敗が決まらない場合は、その代表戦を再試合とする。

⑷　各種別ともトーナメント方式とし、３位決定戦を行う。

⑸　柔道衣は、全柔連柔道衣規格に適合した柔道衣（上衣、下穿は IJF 赤ラベル及び「JU」から始まる赤文字のみ可、帯は IJF 赤、青ラベル及び「JU」から始まる赤文字、黒文字全て可）とする。

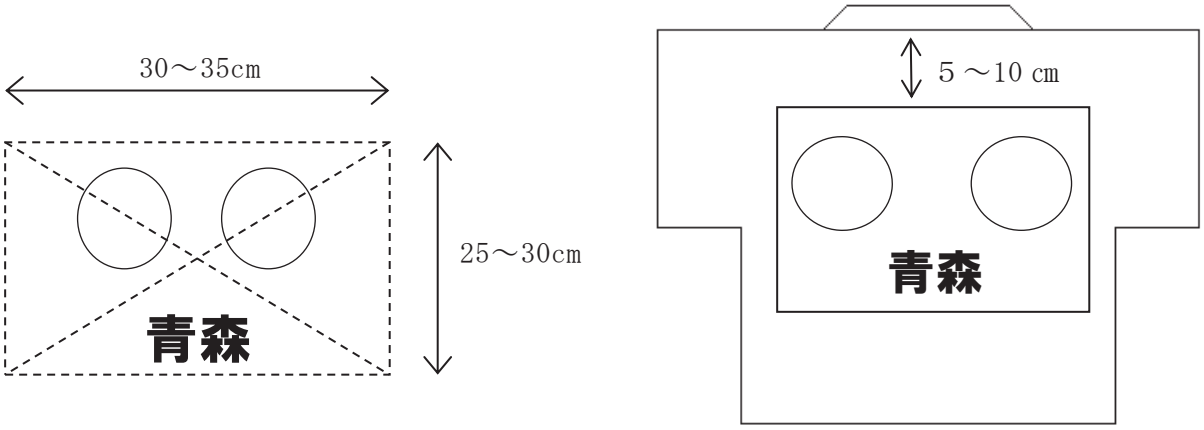
⑹　柔道衣（背中）には、必ず下記の要領で所属都道府県名と苗字（姓）を明示したゼッケ

ンを縫い付ける。(ゼッケンの重ね縫いは禁止する。)

【例】

図１　ゼッケンの縫い付け方　　図２　ゼッケンの位置

◎ゼッケンは強い糸で図示のように縫い付けること。



① 図１の------の部分を縫い付けること。(縦横並びに対角線)

② 図２のとおり、後ろ襟から５～10cm 下部に縫い付けること。

③ 苗字を上側 2/3、都道府県名を下側 1/3 に記載すること。

④ 書体は楷書で、太いゴシック体、又は明朝体とし、男子は黒色、女子は濃赤色。

⑤ サイズは縦 25～30 ㎝、横 30～35 ㎝とする。

５　予選方法

⑴ 各都道府県は、種別ごとに都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表を決定する。ただし、成年男子の代表は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

⑵ 各ブロック大会の主管都道府県は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。

⑶ 各ブロック大会の主管都道府県は、各ブロック大会終了後、速やかにその大会の試合成績結果(参加チーム名も含む)を公益財団法人全日本柔道連盟に届け出なければならない。

⑷ ブロック大会の所属都道府県及びその選抜代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都　道　府　県　名	女子	少年男子
北海道	北海道	1	1
東　北	岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2
関　東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1
東　海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1
近　畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3
中　国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1
四　国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1
九　州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	3
開催県	青森	1	1
計		22	18

６　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則５に定めるもののほか、次による。

⑴　参加者は公益財団法人全日本柔道連盟に登録しており、登録をした都道府県からのみ参加できる。

⑵　成年男子及び女子種別に「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」で参加する者は、登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都道府県から参加できる。

⑶　監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ１、公認柔道コーチ２、公認柔道コーチ３、公認柔道コーチ４のいずれかの資格を有し、かつ、公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、ＡまたはＢ指導員の資格を有する者。

⑷　女子及び少年男子の本大会に参加する選手は、原則としてブロック大会に出場した選手とする。

⑸　選手の配列順位

ア　成年男子

選手は、先鋒（体重 60 ㎏以下の者）、次鋒（体重 60 ㎏を超え 73 ㎏以下の者）、中堅（体重 73 ㎏を超え 90 ㎏以下の者）、副将（体重 90 ㎏を超える者）、大将（体重無差別）の順に配列すること。

イ　女　子

選手は、先鋒（体重 52 ㎏以下の少年）、次鋒（体重 57㎏ 以下の成年）、中堅（体重 52㎏ を超え 63㎏ 以下の少年）、副将（体重 63 ㎏を超え 78 ㎏以下の少年）、大将（体重無差別の成年）の順に配列すること。

※　出場都道府県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域の者とすることも可能とする。

ウ　少年男子

選手は、先鋒（体重 60 ㎏以下の者）、次鋒（体重 60 ㎏を超え 73 ㎏以下の者）、中堅（体重 73 ㎏を超え 90 ㎏以下の者）、副将（体重 90 ㎏を超え 100 ㎏以下の者）、大将（体重無差別）の順に配列すること。

⑹　選手は、下記の計量（計量器には１回限り上がることができる）に合格すること。

ただし、大将（体重無差別）として出場する選手は計量を行わない為、帯同しなくてもよい。

※　計量場所は少年男子・成年男子・女子とも同一とする。

ア　成年男子

日　時　　2026 年 10 月 16 日（金）
非公式計量　　午後２時 30 分～午後３時 30 分
公式計量　　午後３時 30 分～午後４時 30 分

イ　女　子

日　時　　2026 年 10 月 17 日（土）
非公式計量　　午後３時～午後４時
公式計量　　午後４時～午後４時 30 分

ウ　少年男子

日　時　　2026 年 10 月 18 日（日）
非公式計量　　午後３時～午後４時

公式計量　　午後４時～午後４時 30 分
場　所　伊藤鉱業アリーナつがる（つがる市総合体育館）　サブアリーナ
〒038-3138　青森県つがる市若緑 64 番地
TEL 0173-23-3231　FAX 0173-23-3251

⑺　選手の年齢基準

ア　成年種別に参加する者は、2008 年４月１日以前に生まれた者とする。

イ　少年種別に参加する者は、2008 年４月２日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することができない。

7　総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

⑴　競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
成　年　男　子 女　　子 少　年　男　子	女　　子	各種別とも１位 40 点、２位 35 点、３位 30 点、４位 25 点、５位（４チーム）各 12.5 点の競技得点を与える。

⑵　参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8　表　　彰

⑴　男女総合成績及び女子総合成績第１位から第８位までの都道府県に、表彰状を授与する。

⑵　男女総合成績第１位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。

⑶　各種別の第１位から第５位（４チーム）までに、賞状を授与する。

9　参加申込方法

⑴　所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて 2026 年９月３日（木）午後５時までに申込手続を完了すること。

⑵　締切期限以降は、所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

⑶　参加申込みの選手が、負傷等のため参加不可能の場合は、他の選手をもって代えることができる。ただし、公益財団法人全日本柔道連盟の選考による国際大会等への派遣以外の他大会出場を目的とした変更は認めない。

⑷　上記(3)により選手を変更する場合は、2026 年 10 月 15 日（木）午後５時までに下記ア～ウに原則メールにて所定の手続きを完了しなければならない。負傷、疾病を理由とする変更の場合は、医師の診断書を（原本をア、コピーをイ、ウ）提出すること。ただし、出場順序の変更は認めない。

ア　〒112-0003　東京都文京区春日一丁目 16 番 30 号　講道館５階
公益財団法人全日本柔道連盟

TEL 03-3818-4392　FAX 03-3812-3995
E-mail　taikai@judo.or.jp

イ　〒030-8570　青森県青森市長島一丁目１番１号
青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会事務局
（青森県国スポ・障スポ局　競技式典課　競技運営グループ担当）
TEL 017-734-9771　FAX 017-734-8015
E-mail　aomori2026kyougiunei@pref.aomori.lg.jp

ウ　〒038-3138　青森県つがる市木造若緑 52 番地　松の館２階
青の煌めきあおもり国スポ・障スポつがる市実行委員会事務局
（つがる市総務部　国スポ・障スポ推進室）
TEL 0173-49-1193　FAX 0173-49-1212
E-mail　judo2026-sanka@city.tsugaru.lg.jp

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続により参加申込情報を修正すること。

⑸　監督の変更は、監督会議前までに上記ア、イ、ウに原則メールにて届け出ること。

10　その他

⑴　組合せ抽選会

日　時　　2026 年 9 月 7 日（月）　午前１０時
場　所　　公益財団法人全日本柔道連盟内会議室
〒112-0003　東京都文京区春日一丁目 16 番 30 号　講道館本館４階
TEL 03-3818-4392　FAX 03-3812-3995

⑵　審判会議

日　時　　2026 年 10 月 16 日（金）　午後３時
場　所　　つがる市生涯学習交流センター「松の館」　１階　交流ホール
〒038-3138　青森県つがる市木造若緑 52 番地
TEL 0173-49-1200　FAX 0173-49-1212

⑶　監督会議

日　時　　2026 年 10 月 16 日（金）　午後５時
場　所　　つがる市生涯学習交流センター「松の館」　１階　交流ホール
〒038-3138　青森県つがる市木造若緑 52 番地
TEL 0173-49-1200　FAX 0173-49-1212

※　監督会議には、各都道府県代表の監督１名のみが必ず出席すること。
※　服装は、正装または各都道府県のユニフォームとする。

⑷　表彰式

日　時　　成年男子、女子　　2026年10月18日（日）　競技終了後
少年男子、男女総合　2026年10月19日（月）　競技終了後
場　所　　伊藤鉱業アリーナつがる（つがる市総合体育館）
〒038-3138　青森県つがる市木造若緑 64 番地
TEL 0173-23-3231　FAX 0173-23-3251

⑸　競技開始時間

全日とも午前９時競技開始

⑹　練習（アップ）会場及び開放時間

月　日（曜）	練習（アップ）会場及び開放時間		
	伊藤鉱業アリーナつがる（つがる市総合体育館）武道場	伊藤鉱業アリーナつがる（つがる市総合体育館）サブアリーナ	木造体育センター
10月15日（木）	13時～17時まで	13時～17時まで	13時～16時まで
10月16日（金）	9時～15時30分まで	9時～15時30分まで	9時～16時まで
10月17日（土）	7時～競技終了まで	※ 7時～競技終了まで	9時～16時まで
10月18日（日）	7時～競技終了まで	※ 7時～競技終了まで	9時～16時まで
10月19日（月）	7時～競技終了まで	※ 7時～競技終了まで	

※　10月17日（土）～19日（月）は、当該日に試合のある種別のみ、サブアリーナを使用可能とする。

表彰式次第

成年男子表彰式

期 日　令和8年10月18日（日）
時 間　11：50　開始予定
場 所　伊藤鉱業アリーナつがる

順序	次第
1	開会通告
2	選手団入場
3	成年男子成績発表
4	成年男子表彰状授与
5	閉会通告
6	選手団退場

女子・女子総合表彰式

期 日　令和8年10月18日（日）
時 間　16：40　開始予定
場 所　伊藤鉱業アリーナつがる

順序	次第
1	開会通告
2	選手団入場
3	女子成績発表
4	女子表彰状授与
5	閉会通告
6	選手団退場

少年男子表彰式
男女総合表彰式

期　日　令和8年10月19日（月）
時　間　13：00　開始予定
場　所　伊藤鉱業アリーナつがる

順序	次第
1	開会通告
2	選手団入場
3	少年男子成績発表
4	少年男子表彰状授与
5	男女総合成績発表

順序	次第
6	男女総合表彰状授与
7	大会会長トロフィー授与
8	歓送のことば
9	競技会終了宣言
10	選手団退場

投　の　形

演武者

取　小山内　柚稀　（木造柔道少年団）

受　粕谷　颯音　　（木造柔道少年団）

投の形は、手技、腰技、足技、真捨身技、横捨身技の五つに分類され、数多い技の中からそれぞれ代表的な技を三本ずつ選び組み合わせたもので、相手をいかに崩し、自分を作りいかに投げるか、また受はその技をいかにして受けるかというように基本を理解、体得するために柔道の原理に基づいて制定されたものである。小学 4〜6 年生による手技、腰技、足技までの演武とする。

―手　技―	―腰　技―	―足　技―
浮　　落（うきおとし）	浮　　腰（うきごし）	送 足 払（おくりあしばらい）
背 負 投（せおいなげ）	払　　腰（はらいごし）	支釣込足（ささえつりこみあし）
肩　　車（かたぐるま）	釣 込 腰（つりこみごし）	内　　股（うちまた）

古　式　の　形

演武者

取　上野　英任　　（八段）

受　江戸　誠一郎　（七段）

古式の形は、柔道の源流である起倒流柔術の技のもとに、嘉納治五郎師範が整理した形である。古来の武術の動きを通じて、柔道の技術や理合いを学ぶことを目的としており、柔道の伝統と歴史を今に伝える格式ある形の一つである。

―表―		―裏―
大腰(おおごし)	躄(いざり)	身上(みのうえ)
浮落(うきおとし)	三角(さんかく)	横車(よこぐるま)
裏投(うらなげ)	谷落(たにおとし)	車返(くるまがえし)
左車(ひだりぐるま)	車倒(くるまだおし)	水入(みずいり)
右車(みぎぐるま)	錣取(しころどり)	龍(りゅう)
後腰(うしろごし)	水車(みずぐるま)	霞(かすみ)
打込(うちこみ)	浮身(うきみ)	高波(たかなみ)



競 技 日 程

【10月16日（金）】

審　判　会　議	15:00～	会場：つがる市生涯学習交流センター 「松の館」１階　交流ホール
監　督　会　議	17:00～	

計　量	成年男子	15：30～16：30	会場：伊藤鉱業アリーナつがる（つがる市総合体育館） １階　サブアリーナ

【10月17日（土）】第１日目

開　始　式	8:50～ 9:00		主催者挨拶・大会会長トロフィー返還			
成　年　男　子	第 1 試 合 場		第 2 試 合 場		第 3 試 合 場	
1　回　戦	5　試　合	9:00～11:30	5　試　合	9:00～11:30	5　試　合	9:00～11:30
2　回　戦	5　試　合	11:30～14:00	5　試　合	11:30～14:00	6　試　合	11:30～14:30
3　回　戦	3　試　合	14:00～15:30	3　試　合	14:00～15:30	2　試　合	14:30～15:30

計　量	女　子	16：00～16：30	会場：伊藤鉱業アリーナつがる（つがる市総合体育館） １階　サブアリーナ

【10月18日（日）】第２日目

成　年　男　子	第 1 試 合 場		第 2 試 合 場		第 3 試 合 場	
準　々　決　勝	2　試　合	9:00～10:00	1　試　合	9:00～ 9:30	1　試　合	9:00～9:30
準　決　勝	1　試　合	10:05～10:35	1　試　合	10:05～10:35		
決　勝　戦 3　位　決　定　戦			1　試　合	（決勝戦） 10:40～11:10	1　試　合	（３位決定戦） 10:40～11:10
イ　ベ　ン　ト	全日本柔道連盟によるイベント　11:15～11:45					
種　別　表　彰　式	成年男子　11:50～12:05					

【10月18日（日）】第２日目

女子	第１試合場		第２試合場		第３試合場	
１回戦	２試合	12:10～13:10	２試合	12:10～13:10	２試合	12:10～13:10
２回戦	３試合	13:10～14:40	３試合	13:10～14:40	２試合	13:10～14:10
準々決勝	１試合	14:40～15:10	１試合	14:40～15:10	２試合	14:10～15:10
準決勝	１試合	15:15～15:45	１試合	15:15～15:45		
決勝戦 ３位決定戦			１試合	（決勝戦） 15:50～16:20	１試合	（３位決定戦） 15:50～16:20
公開演技	青森県柔道連盟による演技　16:20～16:35					
種別表彰式	女子　16:40～16:55					

計量	少年男子	16：00～16：30	会場：伊藤鉱業アリーナつがる（つがる市総合体育館） １階　サブアリーナ

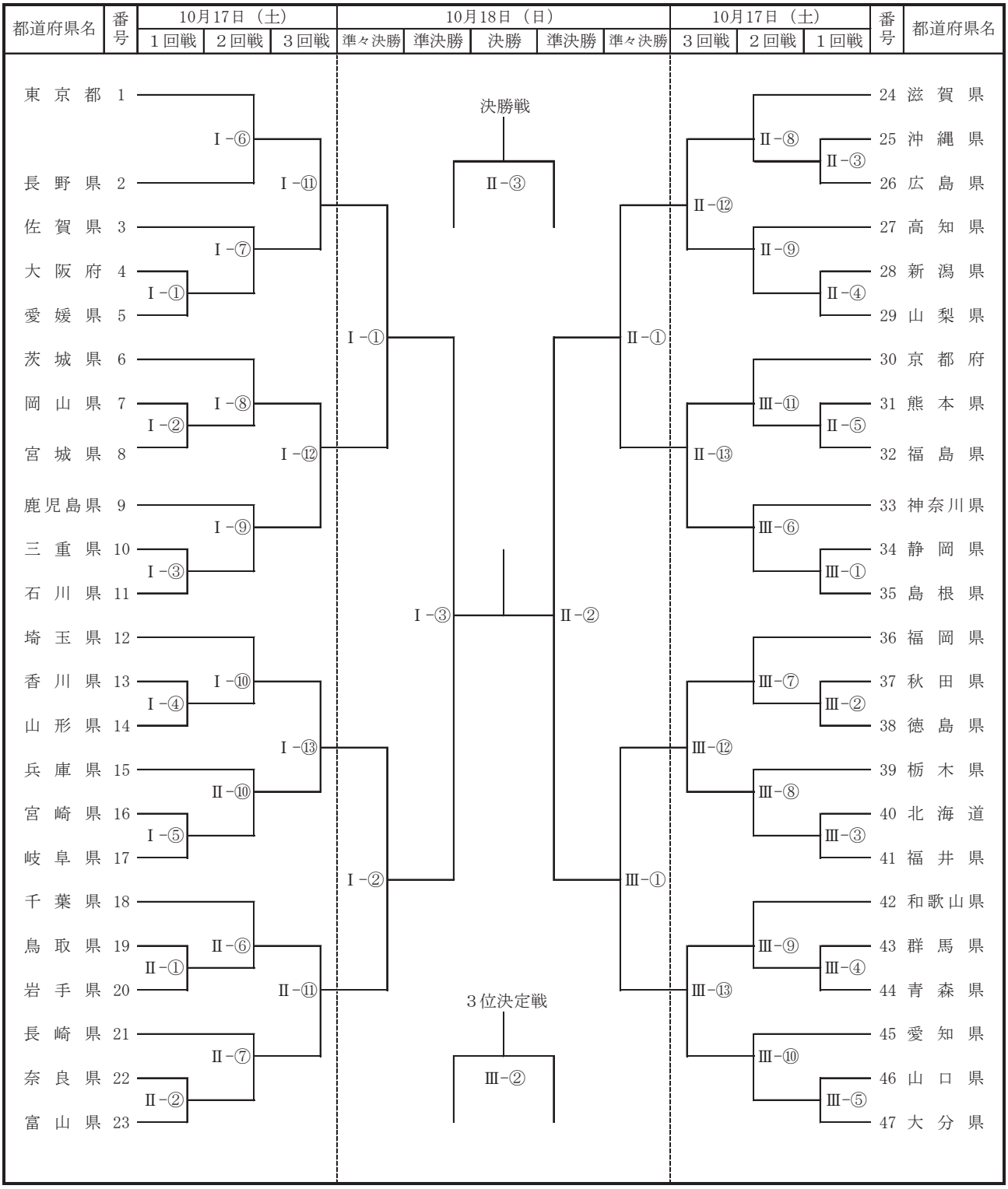
【10月19日（月）】第３日目

少年男子	第１試合場		第２試合場		第３試合場	
１回戦			１試合	9:00～ 9:30	１試合	9:00～ 9:30
２回戦	３試合	9:00～10:30	３試合	9:30～11:00	２試合	9:30～10:30
準々決勝	２試合	10:30～11:30	１試合	11:00～11:30	１試合	10:30～11:00
準決勝	１試合	11:35～12:05	１試合	11:35～12:05		
決勝戦 ３位決定戦			１試合	（決勝戦） 12:10～12:40	１試合	（３位決定戦） 12:10～12:40
公開演技	青森県柔道連盟による演技　12:40～12:55					
種別表彰式 表彰式	少年男子・男女総合　13:00～13:20					

※時間等は、試合の進行状況等により変更となる場合がありますのでご了承ください。

柔道競技 組合せ表

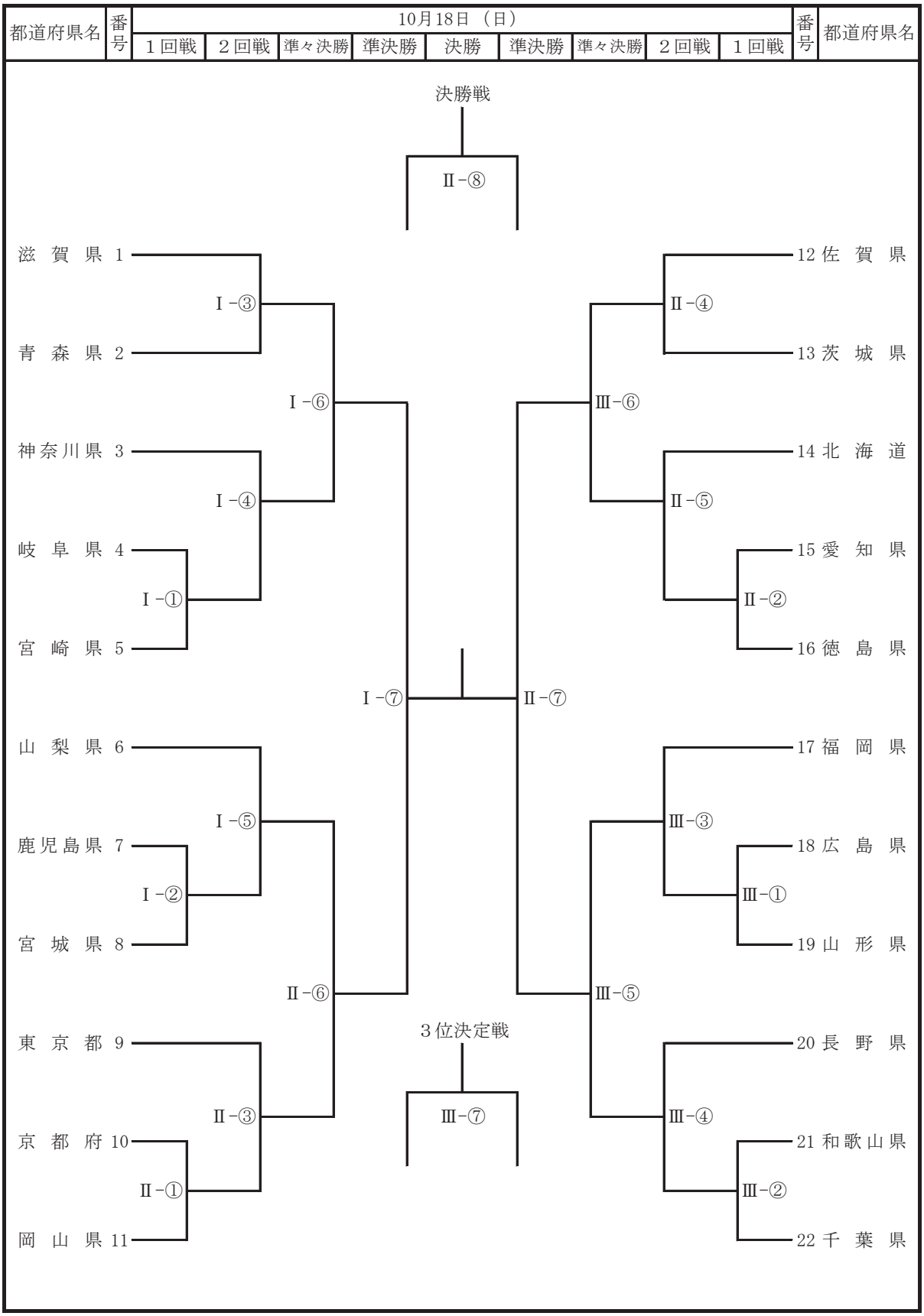
【 成 年 男 子 】



※ ローマ数字は試合場、○数字は試合順序を示す。

柔道競技 組合せ表

【 女 子 】

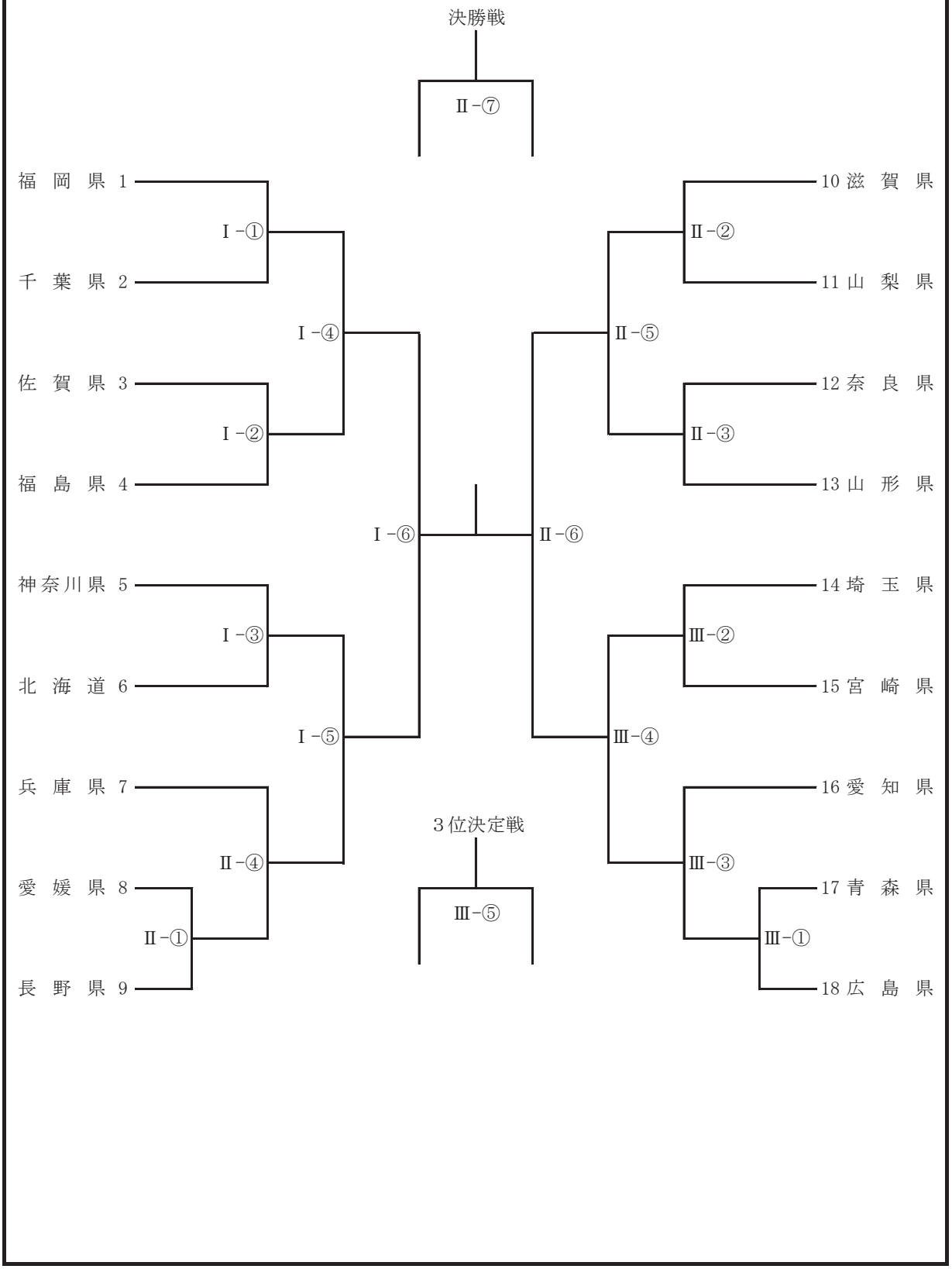


※ ローマ数字は試合場、○数字は試合順序を示す。

柔道競技 組合せ表

【 少 年 男 子 】

都道府県名	番号	10月19日（月）									番号	都道府県名
		1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	2回戦	1回戦		



※ ローマ数字は試合場、○数字は試合順序を示す。

IJF技名称一覧

投技[68本]
手技／16本
背負投
一本背負投
背負落
体落
肩車
掬投
帯落
浮落
隅落
山嵐
帯取返
双手刈
朽木倒
踵返
内股すかし
小内返

腰技／10本
浮腰
大腰
腰車
釣込腰
袖釣込腰
払腰
釣腰
跳腰
移腰
後腰
足技／21本
出足払
膝車
支釣込足
大外刈
大内刈
小外刈
小内刈

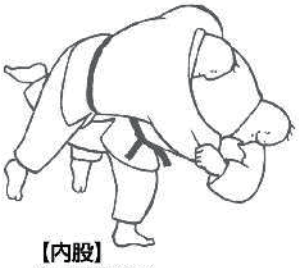
送足払
内股
小外掛
足車
払釣込足
大車
大外車
大外落
燕返
大外返
大内返
跳腰返
払腰返
内股返
真捨身技／5本
巴投
隅返
引込返
俵返

裏投
横捨身技／16本
横落
谷落
跳巻込
外巻込
内巻込
浮技
横分
横車
横掛
抱分
大外巻込
内股巻込
払巻込
小内巻込
蟹挟
河津掛

固技[32本]
【抑込技】10本
袈裟固
崩袈裟固
後袈裟固
肩固
上四方固
崩上四方固
横四方固
縦四方固
浮固
裏固
絞技／12本
並十字絞
逆十字絞
片十字絞
裸絞
送襟絞

片羽絞
片手絞
両手絞
袖車絞
突込絞
三角絞
胴絞
関節技／10本
腕緘
腕挫十字固
腕挫腕固
腕挫膝固
腕挫腋固
腕挫腹固
腕挫脚固
腕挫手固
腕挫三角固
足緘

国際大会でよく見られる技解説



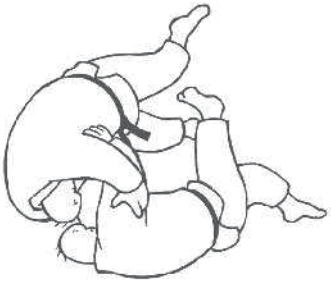
【内股】
相手を真前、または右(左)前隅に崩し、右(左)脚を相手の両脚の間に振り入れ、後ろ股で内股を払い上げて投げる技



【大外刈】
相手を真後、または右(左)後隅に崩し、右(左)脚で、相手の体重の乗っている右(左)脚を、刈り上げて後方へ倒す技



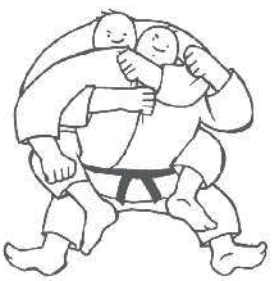
【背負投】
相手を真前、または右(左)前隅に崩し、右(左)脇を相手の右(左)腋下に入れて、相手の身体を背後に背負い上げ、右(左)肩越しに投げる技



【隅返】
相手を真前、または右(左)前隅に崩し、その脚下に仰向けに身体を捨てながら、右(左)すねのあたりで相手の左(右)脚の内 縁を跳ね上げ、前方へ投げる技



【袈裟固】
相手を肩から脇へ、斜めに抑え込む技。そのとき、右(左)足は前、左(右)足は後にバランスよく伸き、膝が立たないように畳につける



【送襟絞】
相手後方から、一方の手で相手の横襟を握り、他方の手は腋下からその反対襟を握って、両手を引き絞るようにして頸部を絞める



【腕挫十字固】
相手の肘関節を逆に伸ばして極める関節技。相手の腕を足で挟み、自分の股を支点として相手の肘関節を逆に曲げる

都道府県別参加数一覧

番号	都道府県	成年男子		女子		少年男子		合　計		
		監督	選手	監督	選手	監督	選手	監督	選手	総計
1	北　海　道	1	5	1	5	1	5	3	15	18
2	青　森　県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
3	岩　手　県	1	5					1	5	6
4	宮　城　県	1	5	1	5			2	10	12
5	秋　田　県	1	5					1	5	6
6	山　形　県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
7	福　島　県	1	5			1	5	2	10	12
8	茨　城　県	1	5	1	5			2	10	12
9	栃　木　県	1	5					1	5	6
10	群　馬　県	1	5					1	5	6
11	埼　玉　県	1	5			1	5	2	10	12
12	千　葉　県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
13	東　京　都	1	5	1	5			2	10	12
14	神 奈 川 県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
15	山　梨　県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
16	新　潟　県	1	5					1	5	6
17	長　野　県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
18	富　山　県	1	5					1	5	6
19	石　川　県	1	5					1	5	6
20	福　井　県	1	5					1	5	6
21	静　岡　県	1	5					1	5	6
22	愛　知　県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
23	三　重　県	1	5					1	5	6
24	岐　阜　県	1	5	1	5			2	10	12
25	滋　賀　県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
26	京　都　府	1	5	1	5			2	10	12
27	大　阪　府	1	5					1	5	6
28	兵　庫　県	1	5			1	5	2	10	12
29	奈　良　県	1	5			1	5	2	10	12
30	和 歌 山 県	1	5	1	5			2	10	12
31	鳥　取　県	1	5					1	5	6
32	島　根　県	1	5					1	5	6
33	岡　山　県	1	5	1	5			2	10	12
34	広　島　県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
35	山　口　県	1	5					1	5	6
36	香　川　県	1	5					1	5	6
37	徳　島　県	1	5	1	5			2	10	12
38	愛　媛　県	1	5			1	5	2	10	12
39	高　知　県	1	5					1	5	6
40	福　岡　県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
41	佐　賀　県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
42	長　崎　県	1	5					1	5	6
43	熊　本　県	1	5					1	5	6
44	大　分　県	1	5					1	5	6
45	宮　崎　県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
46	鹿 児 島 県	1	5	1	5			2	10	12
47	沖　縄　県	1	5					1	5	6
総　計		47	235	22	110	18	90	87	435	522

選手・監督名簿(成年男子)

【成年男子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
北海道	北海道	監 督	六段	伊 藤　誠 一	札幌山の手高等学校(教)
		先 鋒	四段	鷲 見　仁 義	北海道警察本部警備部機動隊
		次 鋒	三段	千 葉　初 磨	旭川刑務所
		中 堅	三段	及 川　航 生	中央大学
		副 将	五段	澁 谷　裕次郎	北海道警察本部警備部機動隊
		大 将	三段	廣 海　隼 人	北海道警察本部警備部機動隊
東　北	青森県	監 督	六段	佐々木　智 哉	青森県警察
		先 鋒	三段	永 田　大 和	日本エースサポート
		次 鋒	五段	相 田　勇 司	黒石市柔道協会
		中 堅	五段	原 田　健 士	黒石市柔道協会
		副 将	四段	田 中　大 勝	アドヴィックス
		大 将	五段	向　　翔一郎	トーシン工業株式会社
	岩手県	監 督	六段	本 波　邦 盛	岩手県警察
		先 鋒	三段	三 上　京 史	山田町立山田中学校（教）
		次 鋒	三段	岡 山　岳 人	東芝テックソリューションサービス株式会社
		中 堅	四段	小 原　寿希也	岩手県警察
		副 将	三段	今 野　蒼 馬	岩手県警察
		大 将	二段	山 田　力 丸	帝京平成大学
	宮城県	監 督	五段	古 内　孝 明	仙台高等専門学校（教）
		先 鋒	三段	橋 本　晃 大	東北福祉大学
		次 鋒	三段	尾 曽　輝 斗	東北学院大学
		中 堅	二段	尾 坪　稜 太	日本体育大学
		副 将	四段	酒 井　拓 磨	宮城県警察
		大 将	二段	田 中　良 尚	日本体育大学
	秋田県	監 督	六段	石 井　直 人	秋田工業高等専門学校（教）
		先 鋒	二段	髙 橋　青 狼	筑波大学
		次 鋒	三段	籾 山　航 大	秋田県立能代高等学校（教）
		中 堅	三段	中 川　恭 兵	秋田県警察
		副 将	四段	佐々木　　輝	秋田県警察
		大 将	三段	阿 部　琥太郎	秋田大学
	山形県	監 督	七段	松 田　　昭	山形県警察
		先 鋒	初段	土 屋　好多郎	同志社大学
		次 鋒	三段	岸　　健 太	日本エースサポート株式会社
		中 堅	三段	遠 藤　絢 斗	山形県警察
		副 将	四段	荒 木　大 晴	山形県警察
		大 将	四段	佐 藤　佑治郎	山形県警察
	福島県	監 督	六段	嶋 原　　功	福島県警察
		先 鋒	二段	宗 像　　蓮	東日本国際大学
		次 鋒	三段	田 邊　翔 輝	福島県警察
		中 堅	二段	長谷川　将 士	株式会社常磐メディカル
		副 将	三段	瀧 澤　秀 斗	東芝プラントシステム株式会社
		大 将	三段	武 田　幹 太	福島刑務所

【成年男子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
関　東	茨城県	監 督	六段	平 岡　　拓 晃	筑波大学（教）
		先 鋒	二段	田 窪　　剛 共	筑波大学
		次 鋒	二段	福 地　駿多朗	筑波大学
		中 堅	三段	森 山　　耀 介	筑波大学
		副 将	三段	戸 髙　淳之介	関彰商事株式会社
		大 将	二段	峰　　優 月	筑波大学
	栃木県	監 督	六段	星 野　　朋 久	栃木県警察
		先 鋒	三段	伊 藤　海央音	ALSOK北関東株式会社
		次 鋒	二段	金 子　　慶 樹	大阪教育大学
		中 堅	三段	宇賀神　圭 太	栃木県警察
		副 将	二段	黒 田　　佑 斗	東海大学
		大 将	四段	菊 地　　真 登	ALSOK北関東株式会社
	群馬県	監 督	六段	篠 崎　　悠	常磐高等学校（教）
		先 鋒	三段	大 野　　智 博	吉岡町柔道スポーツ少年団
		次 鋒	四段	齋五澤　航 介	常磐高等学校（教）
		中 堅	四段	見 友　　朝 勝	群馬県警察
		副 将	三段	大 澤　　孝 晃	前橋刑務所
		大 将	四段	上遠野　功 二	前橋刑務所
	埼玉県	監 督	七段	手 塚　　勝 彦	埼玉県警察
		先 鋒	二段	磯 野　隆太郎	筑波大学
		次 鋒	三段	工 藤　　泰 輝	神奈川県警察
		中 堅	五段	杢　　康次郎	神奈川県警察
		副 将	三段	野 村　　陽 光	埼玉県警察
		大 将	三段	葩 島　　剛	丸紅株式会社
	千葉県	監 督	四段	須 藤　　紘 司	京葉瓦斯株式会社
		先 鋒	三段	市 川　龍之介	東海大学附属大阪仰星高等学校（職）
		次 鋒	三段	關　　龍 聖	専柔会
		中 堅	四段	篠 崎　　忠 史	京葉瓦斯株式会社
		副 将	四段	畠 山　　竜 弥	京葉瓦斯株式会社
		大 将	三段	中 山　　康	京葉瓦斯株式会社
	東京都	監 督	六段	海老沼　　聖	パーク24株式会社
		先 鋒	三段	関 本　　賢 太	ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社
		次 鋒	三段	光 岡　　岳 人	パーク24株式会社
		中 堅	四段	森　　健 心	パーク24株式会社
		副 将	三段	佐 藤　　和 哉	日本製鉄株式会社
		大 将	五段	影 浦　　心	日本中央競馬会
	神奈川県	監 督	七段	鏑 木　　文 隆	慶応義塾高等学校（教）
		先 鋒	三段	半 田　　颯	センコー株式会社
		次 鋒	四段	三 谷　　大	センコー株式会社
		中 堅	三段	笹 谷　　健	旭化成株式会社
		副 将	四段	飯 田　健太郎	旭化成株式会社
		大 将	五段	山 下　　魁 輝	神奈川県警察
	山梨県	監 督	六段	西 田　　泰 悟	山梨学院大学(教)
		先 鋒	二段	岡 本　　薫	山梨学院大学
		次 鋒	三段	大 垣　　亮 太	甲府刑務所
		中 堅	二段	宮 前　日夕向	山梨学院大学
		副 将	二段	西 岡　　烈 志	山梨学院大学
		大 将	二段	岩 本　　健 洸	山梨学院大学

【成年男子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
北信越	新潟県	監督	六段	川住　　基	新潟県警察
		先鋒	三段	菅原　大斗	千葉刑務所
		次鋒	三段	池田　晴紀	新潟県警察
		中堅	三段	丸山　晃志	新潟県警察
		副将	三段	北原　楓大	新潟県警察
		大将	四段	星野　太駆	新潟県警察
	長野県	監督	六段	手塚　裕司	松商学園高等学校（教）
		先鋒	三段	白金　宏都	パーク24株式会社
		次鋒	三段	唯野　己哲	大阪府警察
		中堅	二段	春田　　慧	近畿大学
		副将	三段	入来院　大樹	長野県警察学校
		大将	五段	中澤　優太	長野県警察
	富山県	監督	七段	山崎　浩一	富山県警察
		先鋒	三段	林　　秀俊	国際武道大学
		次鋒	三段	髙橋　佑輝	富山刑務所
		中堅	三段	長原　侑矢	富山刑務所
		副将	三段	森田　和志	日本製鉄株式会社
		大将	四段	斉本　研　アレクサンドル	ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社
	石川県	監督	七段	松田　重博	金沢刑務所
		先鋒	三段	関軒　楽生	浅野中学校・浅野高等学校（教）
		次鋒	三段	大塚　遥人	株式会社リンクスタッフグループ
		中堅	四段	中川　直治	金沢刑務所
		副将	三段	島田　拓魅	石川県警察
		大将	四段	上野　翔平	石川県警察
	福井県	監督	七段	三上　寛司	坂井市役所
		先鋒	三段	山口　嗣也	あわら柔道立志塾
		次鋒	二段	宗廣　泰河	慶應義塾大学
		中堅	二段	野坂　英矢	桐蔭横浜大学
		副将	三段	古場　幸能	アドヴィックス
		大将	三段	原田　盛弘	東京拘置所
東　海	静岡県	監督	六段	渡部　成也	静岡県警察
		先鋒	四段	芹沢　翔哉	静岡県警察
		次鋒	四段	長屋　　涼	静岡県警察
		中堅	五段	小林　悠輔	有限会社渡邉電設
		副将	四段	井上　直弥	静岡県警察
		大将	四段	米山　竜生	静岡県警察
	愛知県	監督	七段	芳森　信吾	愛知県警察
		先鋒	三段	原田　彪有	日本大学
		次鋒	三段	太田　隆介	愛知県警察
		中堅	三段	中村　俊太	センコー株式会社
		副将	三段	東部　直希	日本中央競馬会
		大将	三段	笠井　雄太	豊田通商株式会社
	三重県	監督	六段	佐藤　武尊	皇學館大学（教）
		先鋒	三段	中川　悠良	OCEAN
		次鋒	三段	羽田野　啓太	ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社
		中堅	三段	伊藤　好誠	皇宮警察
		副将	五段	脇谷　恭行	大阪府警察
		大将	四段	並木　泰雅	三重県警察

【成年男子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
東　海	岐阜県	監 督	六段	佐 藤　博 昭	岐阜県警察
		先 鋒	三段	伊 野　匠 郎	帝京平成大学
		次 鋒	三段	杉 浦　冬 唯	アドヴィックス
		中 堅	三段	本 田　凌 万	岐阜県警察
		副 将	三段	藤 井　光 一	社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院
		大 将	四段	山 田　伊 織	日本中央競馬会
近　畿	滋賀県	監 督	七段	岩 永　孝 英	滋賀県警察
		先 鋒	二段	福 田　大 悟	日本エースサポート株式会社
		次 鋒	三段	松 原　咲 人	東レ株式会社
		中 堅	三段	北 川　侑 瑚	東レ株式会社
		副 将	三段	酒 井　晃 輝	東レエンジニアリング西日本株式会社
		大 将	三段	横 井　勝 哉	滋賀県警察
	京都府	監 督	七段	浅 野　宗 樹	京都府警察
		先 鋒	三段	山 本　蒼 空	京都刑務所
		次 鋒	四段	宍 戸　諒 真	京都刑務所
		中 堅	四段	木 村　祐 大	京都府警察
		副 将	五段	中 野　隼 人	京都府警察
		大 将	三段	齊 藤　　健	京都府警察
	大阪府	監 督	六段	横 山　喬 之	摂南大学（教）
		先 鋒	五段	樋 口　裕 大	大阪府警察
		次 鋒	五段	武 岡　　毅	パーク24株式会社
		中 堅	五段	深 山　将 剛	大阪府警察
		副 将	三段	新 田　朋 哉	パーク24株式会社
		大 将	四段	山 本　瑛 介	大阪府警察
	兵庫県	監 督	六段	荻 野　太 路	兵庫県警察
		先 鋒	三段	福 田　大 晟	兵庫県警察
		次 鋒	四段	松 山　葵 偉	兵庫県警察
		中 堅	三段	戸 田　将 太	日本製鉄株式会社
		副 将	五段	辻 本　拓 記	兵庫県警察
		大 将	四段	寺 本　靜 矢	兵庫県警察
	奈良県	監 督	六段	穴 井　隆 将	天理大学（職）
		先 鋒	二段	横 井　　蓮	天理大学
		次 鋒	二段	中 林　従 道	天理大学
		中 堅	二段	朝 田　　心	天理大学
		副 将	二段	前 川　直 敬	天理大学
		大 将	三段	大 賀　陸 生	天理大学
	和歌山県	監 督	五段	髙 橋　雄 哉	ソニー生命保険株式会社
		先 鋒	四段	東　　翔 陽	和歌山県警察
		次 鋒	五段	青 木　優 治	和歌山県警察
		中 堅	三段	海 堀　陽 弥	旭化成株式会社
		副 将	三段	鈴 木　太 陽	日本製鉄株式会社
		大 将	三段	久 野　壱 虎	皇宮警察
中　国	鳥取県	監 督	七段	福 田　隆 司	ボートレースチケットショップ鳥取営業所
		先 鋒	三段	山 岡　弘 昌	東海大学
		次 鋒	五段	古 川　太 一	松柏学院倉吉北高等学校（教）
		中 堅	三段	小 林　　岳	文京区柔道会
		副 将	四段	星 村　岳 慶	鳥取刑務所
		大 将	五段	美 濃　大 将	鳥取刑務所

【成年男子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
中　国	島根県	監 督	六段	志 波　　良 徳	島根あさひ社会復帰促進センター
		先 鋒	三段	畝 本　　伊 吹	日本体育大学
		次 鋒	三段	福 田　　大 和	ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社
		中 堅	三段	田 窪　　育 明	島根県警察
		副 将	三段	松 村　　颯 佑	パーク24株式会社
		大 将	五段	佐々木　健 志	順天堂大学（教）
	岡山県	監 督	六段	香 川　　義 篤	岡山県警察
		先 鋒	三段	大田原　優 斗	岡山県警察
		次 鋒	三段	山 下　　大 輝	岡山商科大学
		中 堅	四段	石 井　　翔 大	岡山県警察
		副 将	三段	宇 野　　佑 哉	岡山県警察
		大 将	四段	大 瀧　　和	岡山県警察
	広島県	監 督	七段	岡 本　　浩 典	広島県警察
		先 鋒	四段	一 面　　護	広島県警察
		次 鋒	二段	木 原　　慧 登	東海大学
		中 堅	四段	野々内　悠 真	京葉瓦斯株式会社
		副 将	三段	下 田　　雄 太	アドヴィックス
		大 将	五段	香 川　　大 吾	ALSOK株式会社
	山口県	監 督	六段	奥 嶋　　聡	山口県警察
		先 鋒	四段	原 田　　雄 介	山口県警察
		次 鋒	三段	山 口　　愛 斗	山口県警察
		中 堅	三段	岩 本　　賢 武	山口県警察
		副 将	三段	田 中　　源 大	日本製鉄株式会社
		大 将	二段	笹 木　小太郎	東海大学
四　国	香川県	監 督	六段	六 車　　武 倫	香川県警察
		先 鋒	三段	田 中　　心	香川県警察
		次 鋒	三段	小 山　　翔 太	高松刑務所
		中 堅	四段	高 木　　育 純	香川県警察
		副 将	四段	岩 崎　　恒 紀	香川県警察
		大 将	三段	三 谷　　雄 大	日本中央競馬会
	徳島県	監 督	五段	大 西　　智 也	徳島県警察
		先 鋒	四段	大 島　　拓 海	徳島県立徳島科学技術高等学校（教）
		次 鋒	四段	横 田　　将 也	徳島県警察
		中 堅	三段	秋 定　　岳 人	徳島県警察
		副 将	三段	宇 積　　空 輝	徳島県警察
		大 将	三段	三 好　　大 成	徳島県警察
	愛媛県	監 督	六段	坂　　毅	愛媛県警察
		先 鋒	二段	本白水　天 誠	東海大学
		次 鋒	二段	湯 山　　肇 八	東海大学
		中 堅	三段	重 松　弥真斗	神奈川県警察
		副 将	四段	村 上　　大 樹	愛媛県警察
		大 将	四段	熊 坂　　光 貴	センコー株式会社
	高知県	監 督	五段	弘 田　　恵 太	高知県教育委員会
		先 鋒	三段	山 岡　　海 舟	高知刑務所
		次 鋒	五段	細 木　　智 樹	皇宮警察
		中 堅	三段	中 川　倖士朗	香長柔道クラブ
		副 将	三段	笠 原　　勇 馬	センコー株式会社
		大 将	四段	溝 依　　郁 人	香長柔道クラブ

【成年男子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
九　州	福岡県	監 督	七段	中 嶋　靖 宏	福岡県警察
		先 鋒	三段	松 永　　烈	国士舘大学
		次 鋒	四段	長 尾　昂 拓	福岡県警察
		中 堅	三段	金 子　竜 士	九州電力株式会社
		副 将	四段	矢 野　真 我	福岡県警察
		大 将	四段	田 中　慎太郎	福岡県警察
	佐賀県	監 督	四段	井 上　安 弘	佐賀県立佐賀商業高等学校（教）
		先 鋒	三段	吉 本　聖 那	佐賀県警察
		次 鋒	三段	清 瀬　雄 大	順天堂大学
		中 堅	二段	川 口　　眞	清和大学
		副 将	五段	松 雪　直 斗	福岡県警察
		大 将	三段	小 畑　大 樹	医療法人ひらまつ病院
	長崎県	監 督	六段	徳 永　拓 磨	長崎県警察
		先 鋒	五段	浦　　健 斗	長崎県警察
		次 鋒	三段	三 浦　竹太郎	長崎刑務所
		中 堅	三段	蠣 崎　洸 太	長崎刑務所
		副 将	四段	山 口　貴 也	光仁会病院
		大 将	四段	加賀谷　武 弘	長崎県警察
	熊本県	監 督	六段	肥 本　博 光	熊本県警察
		先 鋒	二段	天 川　泰 典	熊本学園大学
		次 鋒	三段	森　　大 将	熊本県警察
		中 堅	五段	長 井　晃 志	熊本刑務所
		副 将	三段	濱 崎　龍 真	日本製鉄株式会社
		大 将	三段	西 田　将 樹	熊本県警察
	大分県	監 督	五段	赤 尾　将 吾	日本文理大学（職）
		先 鋒	三段	南　　太 陽	スマイスセレソン
		次 鋒	三段	大 村　颯 馬	大分県警察
		中 堅	四段	和泉川　武 蔵	大分県警察
		副 将	三段	平 山　隆 博	大分県警察
		大 将	四段	中 島　大 貴	大分県警察
	宮崎県	監 督	四段	吉 田　優 也	旭化成株式会社
		先 鋒	四段	古 賀　玄 暉	旭化成株式会社
		次 鋒	三段	花 岡　晴 琉	皇學館大学
		中 堅	四段	中 西　一 生	旭化成株式会社
		副 将	四段	千野根　有 我	旭化成株式会社
		大 将	三段	羽田野　竜 輝	旭化成株式会社
	鹿児島県	監 督	六段	田 原　幸 一	鹿児島県立沖永良部高等学校（教）
		先 鋒	三段	前 山　昌 哉	鹿児島県警察機動隊
		次 鋒	四段	甲 斐　　翔	鹿児島刑務所
		中 堅	四段	吉 野　敦 哉	鹿児島刑務所
		副 将	三段	上林山　勇 斗	鹿児島県警察機動隊
		大 将	四段	中 西　将 太	鹿児島県警察機動隊
	沖縄県	監 督	六段	新 垣　琢 也	沖縄尚学高等学校（教）
		先 鋒	三段	知 念　航 平	沖縄県警察
		次 鋒	五段	泰 川　剛 兆	沖縄県警察
		中 堅	四段	糸 数　雄 斗	沖縄県警察
		副 将	四段	山 城　太 志	沖縄県警察
		大 将	三段	島 袋　健 慎	沖縄刑務所

選手・監督名簿(女子)

【女子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
北海道	北海道	監 督	七段	酒 井　　伸 哉	北海道千歳高等学校(教)
		先 鋒	二段	青 木　美稀琉	北海高等学校
		次 鋒	初段	夏 坂　　珠 代	北海高等学校
		中 堅	二段	伊 藤　　潤 雅	北海高等学校
		副 将	二段	熊 谷　　栞	北海高等学校
		大 将	三段	三 上　　凪	国士舘大学
東　北	青森県	監 督	六段	蝦 名　　範 富	つがる市立木造中学校（教）
		先 鋒	初段	立 花　　亜 季	青森県立八戸西高等学校
		次 鋒	三段	對 馬　みなみ	シダックス柔道倶楽部
		中 堅	初段	大 石　　涼 音	青森県立八戸西高等学校
		副 将	二段	岡 崎　　唯 菜	青森県立弘前実業高等学校
		大 将	三段	小 坂　理佳子	青森県警察
	宮城県	監 督	五段	佐 藤　　明 代	東北高等学校（教）
		先 鋒	初段	手 塚　　杏	東北高等学校
		次 鋒	二段	久下本　晴 香	仙台大学
		中 堅	二段	大 場　なずな	東北高等学校
		副 将	二段	田 邊　　は な	東北高等学校
		大 将	三段	牛 方　　美 羽	仙台大学
	山形県	監 督	四段	丸 野　　瞳	羽黒高等学校（教）
		先 鋒	初段	逸 見　　真 矢	山形県立山形中央高等学校
		次 鋒	二段	古 澤　　七 凪	弘前大学
		中 堅	初段	小 関　　愛 花	山形県立山形中央高等学校
		副 将	初段	井 上　　奈 南	羽黒高等学校
		大 将	三段	小 林　　静 香	山形県警察
関　東	茨城県	監 督	五段	村 上　　洋 紀	茨城県立下妻第一高等学校（教）
		先 鋒	初段	菊 地　　美 咲	水戸啓明高等学校
		次 鋒	三段	谷 口　　華	筑波大学
		中 堅	初段	永 見　　清 乃	水戸啓明高等学校
		副 将	初段	青 柳　　美 羽	水戸啓明高等学校
		大 将	三段	大多和　　心	筑波大学
	千葉県	監 督	六段	浅 野　　繁	清和大学（職）
		先 鋒	初段	山 田　　帆 波	木更津総合高等学校
		次 鋒	四段	大和久　友 佳	ヤックス
		中 堅	初段	谷 脇　　実 依	木更津総合高等学校
		副 将	初段	増 地　　悠 月	千葉県立八千代高等学校
		大 将	三段	本 田　　詩 乃	ヤックス
	東京都	監 督	六段	酒 井　　健 弥	淑徳中学高等学校（教）
		先 鋒	初段	山 下　　奈 々	国士舘高等学校
		次 鋒	四段	大 森　　生 純	JR東日本
		中 堅	二段	加 藤　　歌 桜	淑徳高等学校
		副 将	初段	友 田　　幸 葵	国士舘高等学校
		大 将	四段	長谷川　瑞 紀	JR東日本

【女子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
関　東	神奈川県	監 督	四段	廣川　真由美	桐蔭学園高等学校（教）
		先 鋒	二段	奴賀　楓奈	桐蔭学園高等学校
		次 鋒	三段	新城　凛子	株式会社ブイ・テクノロジー
		中 堅	初段	北島　侑紗	桐蔭学園高等学校
		副 将	二段	小座野　桜永	桐蔭学園高等学校
		大 将	三段	薮内　美咲	株式会社ブイ・テクノロジー
	山梨県	監 督	五段	関根　健寿	山梨学院大学（職）
		先 鋒	二段	朝田　杏	富士学苑高等学校
		次 鋒	四段	船久保　遥香	三井住友海上火災保険株式会社
		中 堅	初段	前田　桃空	富士学苑高等学校
		副 将	初段	勝又　美涼	富士学苑高等学校
		大 将	三段	山本　海蘭	山梨学院大学
北信越	長野県	監 督	四段	手塚　明日香	平沢整骨院
		先 鋒	二段	武田　桃佳	佐久長聖高等学校
		次 鋒	二段	小林　祐月	松商OBOGクラブ
		中 堅	初段	大石　瑞葉	松商学園高等学校
		副 将	二段	本多　絢	佐久長聖高等学校
		大 将	三段	丸山　みかの	JR九州
東　海	愛知県	監 督	七段	石田　輝也	大成高等学校（教）
		先 鋒	初段	堂屋敷　朱理	大成高等学校
		次 鋒	三段	横山　美幸	日本エースサポート株式会社
		中 堅	初段	鈴木　彩夏	大成高等学校
		副 将	初段	村瀬　伶弥	大成高等学校
		大 将	三段	小林　未菜	愛知県警察
	岐阜県	監 督	五段	野中　かおり	岐阜県立羽島高等学校（教）
		先 鋒	初段	藤井　彩葉	美濃加茂高等学校
		次 鋒	初段	松浦　心香	環太平洋大学
		中 堅	初段	石神　千夏	美濃加茂高等学校
		副 将	初段	中村　渚	美濃加茂高等学校
		大 将	五段	田中　伶奈	大阪府警察
近　畿	滋賀県	監 督	五段	米富　和郎	比叡山高等学校（教）
		先 鋒	初段	竹原　萌菜	比叡山高等学校
		次 鋒	二段	竹原　妃菜	明示国際医療大学
		中 堅	二段	森田　七海	比叡山高等学校
		副 将	初段	林　桃	比叡山高等学校
		大 将	三段	川嶋　海来	東芝プラントシステム株式会社
	京都府	監 督	五段	堀田　幸宏	龍谷大学（職）
		先 鋒	初段	大藪　千夏	立命館宇治高等学校
		次 鋒	三段	武田　優香	三井住友海上火災保険株式会社
		中 堅	初段	立花　心愛	立命館宇治高等学校
		副 将	初段	森脇　花乃	京都文教高等学校
		大 将	三段	西條　里奈子	TAKAMI BRIDAL
	和歌山県	監 督	四段	松村　遥香	和歌山県立紀央館高等学校（教）
		先 鋒	初段	蛯子　聖莉奈	和歌山県立紀央館高等学校
		次 鋒	初段	大谷　葉月	環太平洋大学
		中 堅	初段	椿原　愛梨	和歌山県立紀央館高等学校
		副 将	二段	安土　奈々美	和歌山県立紀央館高等学校
		大 将	二段	椿原　梨央	山梨学院大学

【女子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
中　国	岡山県	監 督	五段	佐 野　哲 朗	創志学園高等学校(教)
		先 鋒	初段	白 金　里 桜	創志学園高等学校
		次 鋒	二段	荒 川　清 楓	環太平洋大学
		中 堅	初段	佐 藤　綺 咲	創志学園高等学校
		副 将	初段	竹 内　こと な	創志学園高等学校
		大 将	初段	松 本　明 莉	創志学園高等学校
	広島県	監 督	五段	川 口　絵 美	T-DREAM株式会社
		先 鋒	初段	富 田　伊央莉	広島県立広島皆実高等学校
		次 鋒	三段	中 川　彩 純	ティーエスアルフレッサ株式会社
		中 堅	初段	西 村　七 星	広島県立広島皆実高等学校
		副 将	初段	大 野　楓	広島県立広島皆実高等学校
		大 将	二段	城　美 月	広島大学
四　国	徳島県	監 督	三段	伊 田　真粧美	生光学園高等学校（教）
		先 鋒	初段	澤 田　碧 美	生光学園高等学校
		次 鋒	二段	前 田　琳 音	環太平洋大学
		中 堅	二段	近 藤　わかば	生光学園高等学校
		副 将	初段	渋 谷　海	生光学園高等学校
		大 将	三段	木 村　優 花	早稲田大学
九　州	福岡県	監 督	五段	泉　麻 生	福岡工業大学（職）
		先 鋒	初段	稲 田　三 彩	大牟田高等学校
		次 鋒	三段	西 尾　果 連	JR九州
		中 堅	初段	田 中　美 宇	大牟田高等学校
		副 将	初段	大 石　碧 海	敬愛高等学校
		大 将	三段	飯 野　鈴 々	福岡大学（職）
	佐賀県	監 督	四段	坂 井　友 美	佐賀県立小城高等学校（教）
		先 鋒	初段	江 口　優 菜	佐賀県立佐賀商業高等学校
		次 鋒	二段	法 島　驍	環太平洋大学
		中 堅	初段	松 岡　花 樹	佐賀県立佐賀商業高等学校
		副 将	初段	藤 本　春 栞	佐賀県立佐賀商業高等学校
		大 将	二段	井 上　朋 香	筑波大学
	宮崎県	監 督	四段	三 澤　寿 栄	宮崎日本大学高等学校（教）
		先 鋒	初段	吉 永　理 音	宮崎日本大学高等学校
		次 鋒	四段	髙 野　綺 海	日本エースサポート株式会社
		中 堅	初段	落 合　愛 優	鵬翔高等学校
		副 将	初段	宮 崎　華 奈	鵬翔高等学校
		大 将	四段	能 智　亜衣美	帝京平成大学（教）
	鹿児島県	監 督	六段	吉 村　智 之	鹿児島県立垂水高等学校（教）
		先 鋒	初段	前 田　海 来	鹿児島県立鹿児島南高等学校
		次 鋒	二段	岩 元　夢 優	環太平洋大学
		中 堅	初段	吉 村　真 心	霧島市立国分中央高等学校
		副 将	初段	工 藤　菜 子	霧島市立国分中央高等学校
		大 将	六段	濱 田　尚 里	自衛隊体育学校

選手・監督名簿(少年男子)

【少年男子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
北海道	北海道	監 督	六段	葛 西　　大 樹	旭川龍谷高等学校(教)
		先 鋒	初段	服 部　　吉 帝	旭川龍谷高等学校
		次 鋒	初段	ボルトバータル　イーサン	北海道栄高等学校
		中 堅	初段	中 根　　蒼 悟	旭川龍谷高等学校
		副 将	初段	葛 西　　樹 生	旭川龍谷高等学校
		大 将	二段	上 松　　裕 哉	東海大学附属札幌高等学校
東　北	青森県	監 督	五段	對 馬　　一 樹	青森県立青森北高等学校（教）
		先 鋒	二段	伊 藤　　豪	青森山田高等学校
		次 鋒	初段	沼 尾　　駿 翔	青森県立青森北高等学校
		中 堅	二段	竹 内　十兵衛	青森山田高等学校
		副 将	二段	三 橋　　虎 生	青森山田高等学校
		大 将	初段	佐 藤　　慧 珠	青森県立青森北高等学校
	山形県	監 督	五段	安 食　　秀 利	新庄東高等学校（教）
		先 鋒	初段	渡 辺　　梨 央	米沢中央高等学校
		次 鋒	初段	玉 屋　英多郎	米沢中央高等学校
		中 堅	二段	梅 津　　的 居	山形県立山形工業高等学校
		副 将	初段	須 佐　　大 祐	羽黒高等学校
		大 将	初段	浜 野　　敬 信	新庄東高等学校
	福島県	監 督	五段	船 川　　健 一	東日本国際大学附属昌平高等学校（教）
		先 鋒	初段	村 上　　梓 竜	福島県立田村高等学校
		次 鋒	二段	馬 上　　煌 綺	福島県立平工業高等学校
		中 堅	初段	佐久間　　篤	福島県立田村高等学校
		副 将	二段	小 川　　大 和	福島県立田村高等学校
		大 将	初段	真 壁　　創 志	福島県立田村高等学校
関　東	埼玉県	監 督	六段	川 原　　篤	埼玉栄高等学校（教）
		先 鋒	初段	葛 西　颯次朗	埼玉栄高等学校
		次 鋒	初段	早 川　　歩 幸	埼玉栄高等学校
		中 堅	初段	小 松　　大 峨	埼玉栄高等学校
		副 将	初段	新 井　　月 堂	埼玉栄高等学校
		大 将	初段	岡 本　　煌 栄	埼玉栄高等学校
	千葉県	監 督	六段	田 中　　良 明	千葉経済大学附属高等学校（教）
		先 鋒	初段	泉　　奏 衣	東海大学附属浦安高等学校
		次 鋒	初段	杉 野　　良 磨	千葉経済大学附属高等学校
		中 堅	初段	中 島　煌乃将	木更津総合高等学校
		副 将	初段	佐 藤　　琉	木更津総合高等学校
		大 将	初段	滝 澤　　唯 斗	木更津総合高等学校
	神奈川県	監 督	五段	水 落　　健 太	東海大学附属相模高等学校（教）
		先 鋒	二段	安 藤　　睦 哉	慶應義塾高等学校
		次 鋒	初段	木 原　　誠 登	東海大学附属相模高等学校
		中 堅	初段	大 野　　凱 吏	東海大学附属相模高等学校
		副 将	初段	東　　琉 海	東海大学附属相模高等学校
		大 将	初段	井 上　　和 真	東海大学附属相模高等学校
	山梨県	監 督	四段	内 山　　亮	東海大学附属甲府高等学校（教）
		先 鋒	初段	竹 内　琉之佑	東海大学附属甲府高等学校
		次 鋒	初段	水 野　　総 士	東海大学附属甲府高等学校
		中 堅	初段	塩 原　　敬 翔	東海大学附属甲府高等学校
		副 将	初段	塩 澤　　晴	東海大学附属甲府高等学校
		大 将	初段	酒 井　　涼 斗	東海大学附属甲府高等学校

【少年男子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
北信越	長野県	監 督	五段	小 林　勇 介	東海大学附属諏訪高等学校（教）
		先 鋒	二段	宮 澤　和 克	佐久長聖高等学校
		次 鋒	二段	島 田　峻 希	佐久長聖高等学校
		中 堅	二段	市 嶋　慧 太	佐久長聖高等学校
		副 将	初段	守 屋　慶次郎	東海大学附属諏訪高等学校
		大 将	初段	遠 藤　旺之介	東海大学附属諏訪高等学校
東　海	愛知県	監 督	六段	田 嶌　之 貴	桜丘高等学校（教）
		先 鋒	二段	稲 垣　湧 士	大成高等学校
		次 鋒	二段	池 田　大 琉	大成高等学校
		中 堅	初段	岩 崎　康汰朗	大成高等学校
		副 将	二段	栗 栖　秀 忠	大成高等学校
		大 将	二段	吉 田　征 矢	大成高等学校
近　畿	滋賀県	監 督	五段	向江村　和 也	近江高等学校（教）
		先 鋒	初段	田 中　琉 翔	比叡山高等学校
		次 鋒	初段	笠 原　正 慶	比叡山高等学校
		中 堅	初段	井 上　玄 樹	比叡山高等学校
		副 将	初段	松 元　鷲 真	比叡山高等学校
		大 将	初段	松 田　昂 士	近江高等学校
	兵庫県	監 督	四段	山 本　竜 也	神港学園高等学校（教）
		先 鋒	二段	中 嶋　　郁	東洋大学附属姫路高等学校
		次 鋒	初段	藤 村　立 志	神港学園高等学校
		中 堅	初段	千 葉　柊 吾	神港学園高等学校
		副 将	初段	長 澤　篤 武	神戸国際大学附属高等学校
		大 将	初段	李　　在 胤	神港学園高等学校
	奈良県	監 督	四段	齋 藤　　涼	天理高等学校（教）
		先 鋒	初段	松 浦　豪 心	天理高等学校
		次 鋒	初段	伊 川　滉 大	天理高等学校
		中 堅	初段	髙 橋　大 輔	天理高等学校
		副 将	初段	嶋 羽　優 人	天理高等学校
		大 将	初段	中 川　龍ノ助	天理高等学校
中　国	広島県	監 督	七段	加 美　富 章	崇徳高等学校（教）
		先 鋒	初段	井 上　絆 路	近畿大学附属広島高等学校福山校
		次 鋒	初段	宮 地　翔 汰	近畿大学附属広島高等学校福山校
		中 堅	二段	奥 田　耕 平	崇徳高等学校
		副 将	二段	米 澤　直 良	崇徳高等学校
		大 将	二段	川 口　陽 生	崇徳高等学校
四　国	愛媛県	監 督	五段	法 兼　　真	新田高等学校（教）
		先 鋒	初段	小 川　晃 誠	新田高等学校
		次 鋒	初段	高 津　拓 実	新田高等学校
		中 堅	初段	植 木　蓮 恩	愛媛県立三島高等学校
		副 将	初段	重 松　頼偉斗	新田高等学校
		大 将	初段	魚 見　昂 矢	新田高等学校

【少年男子】

地　区	都道府県名	配列順位	段位	氏　　名	所属
九　州	福岡県	監 督	六段	乙 部　　将 彦	福岡県立朝倉光陽高等学校（教）
		先 鋒	初段	岩 下　　緑 士	福岡県立嘉穂高等学校
		次 鋒	初段	塩 山　　晴 生	大牟田高等学校
		中 堅	初段	茂 木　　明 輝	大牟田高等学校
		副 将	初段	塗 木　　達 人	大牟田高等学校
		大 将	初段	上 野　　智 理	久留米市立南筑高等学校
	佐賀県	監 督	五段	蒲 原　　弘 行	北稜高等学校（教）
		先 鋒	初段	寶 神　　陽	佐賀県立佐賀商業高等学校
		次 鋒	初段	髙 橋　　玲 偉	佐賀県立佐賀商業高等学校
		中 堅	初段	茶 圓　　實 人	佐賀県立佐賀商業高等学校
		副 将	初段	佐々木　　風 牙	佐賀県立佐賀商業高等学校
		大 将	初段	二 宮　　守 道	佐賀県立佐賀商業高等学校
	宮崎県	監 督	五段	佐 藤　　嘉 剛	延岡学園高等学校（教）
		先 鋒	初段	田 代　　大 地	日章学園高等学校
		次 鋒	初段	山 本　　蒼 斗	延岡学園高等学校
		中 堅	初段	鶴 田　　春 輝	宮崎県立富島高等学校
		副 将	初段	工 藤　　渉	延岡学園高等学校
		大 将	初段	首 藤　　吉 慶	延岡学園高等学校

柔道競技成績採点方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県準に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

1. 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
成 年 男 子 女　　子 少 年 男 子	女　　子	各種別とも1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位（4チーム）各12.5点の競技得点を与える。

2.参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に10点を与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

男女総合（天皇杯得点）成績一覧表

種別順位得点 / 都道府県名		成年男子		女　子		少年男子		参加得点	合　計	順　位
		順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点			
1	北海道									
2	青　森									
3	岩　手									
4	宮　城									
5	秋　田									
6	山　形									
7	福　島									
8	茨　城									
9	栃　木									
10	群　馬									
11	埼　玉									
12	千　葉									
13	東　京									
14	神奈川									
15	新　潟									
16	富　山									
17	石　川									
18	福　井									
19	山　梨									
20	長　野									
21	岐　阜									
22	静　岡									
23	愛　知									
24	三　重									
25	滋　賀									
26	京　都									
27	大　阪									
28	兵　庫									
29	奈　良									
30	和歌山									
31	鳥　取									
32	島　根									
33	岡　山									
34	広　島									
35	山　口									
36	徳　島									
37	香　川									
38	愛　媛									
39	高　知									
40	福　岡									
41	佐　賀									
42	長　崎									
43	熊　本									
44	大　分									
45	宮　崎									
46	鹿児島									
47	沖　縄									

女子総合（皇后杯得点）成績一覧表

種別順位得点 / 都道府県名		女子		参加得点	合計	順位
		順位	競技得点			
1	北海道					
2	青森					
3	岩手					
4	宮城					
5	秋田					
6	山形					
7	福島					
8	茨城					
9	栃木					
10	群馬					
11	埼玉					
12	千葉					
13	東京					
14	神奈川					
15	新潟					
16	富山					
17	石川					
18	福井					
19	山梨					
20	長野					
21	岐阜					
22	静岡					
23	愛知					
24	三重					
25	滋賀					
26	京都					
27	大阪					
28	兵庫					
29	奈良					
30	和歌山					
31	鳥取					
32	島根					
33	岡山					
34	広島					
35	山口					
36	徳島					
37	香川					
38	愛媛					
39	高知					
40	福岡					
41	佐賀					
42	長崎					
43	熊本					
44	大分					
45	宮崎					
46	鹿児島					
47	沖縄					

国民体育大会柔道競技成績一覧表（1）

回		所場		1位		2位		3位	
48 第3回オープン競技	昭和23年10月31日（日）	多賀神社境内仮設道場 福岡県直方市	関東・九州対抗	関東	大澤 慶己　泉山 正 草野 静夫　斎藤 武雄 水谷 英男　朝飛 速夫 館山 柾利　辻 進 田中 一夫　白銀 一司 大阪安太郎　藤森 徳衛 川村 禎三　島谷 誠 醍醐 敏郎　平野 時男 江藤辰五郎　羽鳥 輝久 山口 利雄　石川 隆彦 新居 清　姿 節雄 吹野 英臣　工藤 善作 市原 豊吉	九州	石橋弥一郎　宮川 善一 安武 均　角 利男 高濱 正之　東 政敏 田中（國）　奥田 五蔵 隅丸 五郎　橋本 富行 甲斐 利行　吉田 新藏 中村 良三　中村 常男 田渕 博　香月 光雄 馬場 忠道　戸高 清光 生野 義夫　吉松 義彦 西山　松本 安市 橋本 親　木村 政彦 大野		
	11月1日（月）	太宰府天満宮境内仮設道場 福岡県太宰府町	地区対抗	東京	川村 禎三 山口 利雄 羽鳥 輝久 平野 時男 醍醐 敏郎 藤森 徳衛 石川 隆彦	九州	香月 光雄 宮川 善一 戸高 清光 吉田 新藏 吉松 義彦 中村 常男 松本 安市	関東	吹野 英臣　市原 豊吉 館山 柾利　斎藤 武雄 大阪安太郎　大澤 慶己 新居 清
								近畿	粟津 正蔵　香原 山本 博　廣瀬 巖 伊勢 茂一　伊藤 徳治 中井三右衛門
	11月2日（火）		個人	東京	平野 時男	東京	羽鳥 輝久	東京	醍醐 敏郎
								九州	香月 光雄
49 第4回オープン競技	昭和24年11月3日（木）	講道館 東京都文京区	団体	東京	伊藤 信夫 水谷 英男 醍醐 敏郎	石川	幸山 彰一 森 幸次郎 伴庭 一秀	熊本	徳永 賢二 伊東 弘三 河田弥久茂左衛門
								青森	吉田 啓益 柳谷 勝雄 上野 孫吉
50 第5回	昭和25年10月30日（月）～31日（火）	鶴舞公園名古屋ホール 愛知県名古屋市	府県対抗	鹿児島	湯川 忍 出之口正伸 吉松 義彦	長崎	尾田 義一 松永 正則 宮川 善一	大阪	奥田 治雄 福留 吉久 安部 一郎
			地区対抗	九州	重松 正夫 中島 博康 橋本 富行 甲斐 利行 吉松 義彦	東北	千葉 平次 松橋 成男 高橋 正四 鳥谷 一美 岩淵 佶	四国	黒田 仙波 成昭 秋澤 邦夫 湊 庄市 西原 基之
51 第6回	昭和26年10月28日（日）～29日（月）	延広八幡宮特設道場 広島県福山市	府県対抗	福岡	久保山 隆 中島 博康 重松 正夫 松本 安市	兵庫	新田冨士男 加藤 文雄 柄本 芳孝 中村 常男	大分	三井（治） 松尾 正人 佐藤 為昭 藤原 謙次
			個人一般	佐賀	谷口 和昭	愛媛	岡山 長年	島根	土肥 貢
			個人高校	福岡	久保山 隆	京都	菱山清一郎	福井	五十嵐昭雄

国民体育大会柔道競技成績一覧表（2）

回		所場		1位		2位		3位			
52 第7回	昭和27年 10月20日(月)～21日(火)	謹教小学校 福島県会津若松市	一般男子	東京	治男三昭夫 康忠市和信 根田入口藤 曽飯坂谷伊	神奈川	一男司孝夫 栄忠昭芳速 田杉田本飛 寺大角柄朝	広島	雄義尋太人 幸常実忠範 橋田内居 高村下河隠榊	愛知	郎弘三夫雄 一勝省忠秀 谷田川沼藤 水和古飯伊
			高校男子	福岡	躬明則 正公秀 賀藤達 古江安	熊本	登英春 島村 林田今	鹿児島	己郎哉 晴三信 田下内 脇松川	和歌山	治二明 徹清嘉 条川 南北滝
53 第8回	昭和28年 10月23日(金)～24日(土)	新居浜市体育館 愛媛県新居浜市	一般男子	神奈川	弥男男一孝 哲春森昭芳 野上橋川本 星井白土柄	大阪	浩雄雄男弘 秀利辰 田浦藤野岡 堀高加矢西	福岡	雄吉成憲親 英直守好 部上村元 小橘井岩橋	富山	成一実広司 香智二登道夫 木谷 荒湊政蓑高 島
	10月25日(日)～26日(月)	高松第一高校 香川県高松市	高校男子	福岡	彦浩一郎躬 春精健二正 尾波木田賀 杉川荒野古	新潟	郎茂善四 二重喜代三 部場木井辺 阿相青酒渡	長崎	義道雄功 和有英 中塚立本 田芦足坂 一ノ瀬 勇四郎	大分	武弁喜幸良 柿丸崎林原 山徳宮栗中
54 第9回	昭和29年 8月23日(月)～25日(水)	若草小学校 北海道苫小牧市	一般男子	京都	秀義照三之 照正義雄正 本山沢田浜 野杉吉小高	福岡	寿勝勝三親 直範 地洞田淵元 浜小石永橋	宮城	浩生彦三次 勢岑時孝平 伊戻子井田葉 多千	大阪	郎介芳蔵蔵 清敬恒大信晴 山蔵原尾本 菱佐萩長岡
			高校男子	香川	二三勝 瀬倫 尾宅下 杉三山	宮城	一弘夫 毅充昭 藤形永 伊尾神	福岡	洋彦也 嘉光鉄 木田津 高林島	埼玉	敬正之 香 一博 浅大長谷川
55 第10回	昭和30年 10月31日(月)～11月2日(水)	鎌倉市営体育館 神奈川県鎌倉市	一般男子	大阪	郎隆英蔵弘 清一雅大 山田野尾岡 菱浜河長西	京都	一似嘉三義 精曜雄公 内村槻田舗 水栗大小山	兵庫	一義雄力治 隆三義康 条野地尋根 南西引人曽		
			高校男子	福岡	運夫明 武信 嶋原上 永新井	広島	史己士 裕宏孝 木好 岡青三	東京	藤中井 佐田白		
56 第11回	昭和31年 10月29日(月)～31日(水)	特設試合場 室内小学校	一般男子	愛知	夫浩茂男郎 哲弘忠幹 木島地田藤 斎田宮神斎	大阪	海近郎蔵弘 大左司大 木田本尾岡 笠長倉長西	京都	弘亨武勇義 正 良下良舗公 原由山多山		
		体育館 兵庫高校	高校男子	福岡	男郎成武助 健太 村松賀田 南吉重古高	広島	夫伸九誠勇宏 二 国塚本谷木 大八山新春	鹿児島	洋弘男教徹 浩宗稜威 山川場之島 福有中川貴		

国民体育大会柔道競技成績一覧表（3）

回		所場		1位		2位		3位	
57 第12回	昭和32年 10月29日(火)～31日(木)	静岡市立体育館 静岡県	一般男子	東京	和志郎 大佐五 住比清 野橋三 黒岡松 下根曽 治康	京都	己雄 修武照 松国 田下沢 上芦山 義雄三 小田 吉	大阪	和寿雄英弘 正栄昌雅 山矢脇河西 田原園野岡
			高校男子	福岡	巌弘志武一 村尾生賀藤 吉高瓜古後 一長 誠	香川	登義実夫仁 井岡西橋峰 藤藤川高三 明 通好	大阪	延良律永阪 康 前島嘉岩松柴 行和男猛雄
58 第13回	昭和33年 10月20日(月)～22日(水)	上市中学校体育館 富山県上市町	一般男子	大阪	雄男猛衛英 康春 兵雅 柴田島田野 松阪岩河	熊本	雄勉生之義 通 県垣北 北 山北川東吉 敏富	京都	末国曜栄雄 三 伊芦栗草小 藤田村川田
			高校男子	愛知	二英外治夫 章安形恒和 岩二西杉加 竹村部山藤	神奈川	司典郎郎応 剛浩次太智 加森植植阿 藤田村村部	群馬	敏宏実靖明 正光立興昌 金角武田井 田屋藤村出
59 第14回	昭和34年 10月26日(月)～29日(木)	両国日本大学講堂 東京都墨田区	一般男子	滋賀	根郎治衛之 石志顕兵博 坪飯中岩長 谷住野田川	大阪	治雄昭勝英 利康良忠雅 井柴杉粉河 上田岡川野	岡山	守志雄真佑 住 恵富 黒長畑間浅米 野野田
			高校男子	福岡	人範二巌信 英武征賢 市伊坂吉石 岡藤口村原	千葉	弘一弘利一 隆真通克 淀佐安花 谷口間藤沢	東京	允一則彦一 孝孝正伸位 板鈴平鈴田 倉木石木中
			教員男子	東京	男実二治吾 哲 昭彰銀 松小石丸黒 川野田山須	埼玉	夫蔵明三夫 昭吉高市成 山松浅浅斎 西下見賀藤	京都	忠義次雄幸 後呉吉審小 藤比本 正正富泉
60 第15回	昭和35年 10月24日(月)～26日(水)	山鹿中学校体育館 熊本県山鹿市	一般男子	大阪	郎猛治雄英 吉 利康雅 小松井柴河 松阪上田野	京都	夫外孝似三 利形曜雄 倉西古栗小 野部葉村田	滋賀	弘郎治衛之 政志顕兵博 刀飯中岩長 禰住野田川
			高校男子	東京	義男一則一 忠久泰正孝 村高山平鈴 田橋崎石木	千葉	晴高勝弘行 稔正 佐久大積淀小 間竹田谷沢 隆敏	大阪	七二治蔵夫 一英達新武 福丸中小河 光木川倉崎
			教員男子	京都	雄正 富福 審東 元	大分	徳幸 善正 竹栗 内林	東京	治吾 彰銀 丸黒 山須

国民体育大会柔道競技成績一覧表（4）

回		場所		1位		2位		3位	
61 第16回	昭和36年 10月9日(月)～11日(水)	秋田県 男鹿市立体育館	一般男子	滋賀	弘郎雄治之 政志良顕博 禰住洞野川 刀飯釜中谷	東京	一悦直孝剛 正淳友 渡辺崎口村 白崎宮山奥	兵庫	雄寿元三雄 孝 増留森岩木引
			高校男子	茨城	夫一功夫忍 雅昌裕 竹沢野川根 大金岡中関	福岡	博文則男文勝 田野路岡山 松上姫重杉	広島	郎稔士満樹 好一 島羽藤佐佐 田井木木
			教員男子	大分	託司徳幸 善正 小田内林 竹栗	広島	嘉之剛 忠誠 河野本伊藤	富山	淳祐三 光 畔石向 田黒健
62 第17回	昭和37年 10月22日(月)～24日(水)	岡山県 児島市味野中学校体育館	一般男子	東京	猛司勉男孝成 尾 長松 高本 森口松 山重	神奈川	重剛樹隆雄 雅善春善光 稲垣野坂藤 藤須遠藤	京都	蔵郎夫雄照 勝一 吉田井倉芦吉 寛野田沢
			高校男子	福岡	巳男磨昭定 克光邦義 林田野内田越 姫藤平鳥	熊本	一博郎士信 晃 徳永続中古中 正村家村	神奈川	夫幸幸雄司 輝 盛本武内田安広 政中斎田
			教員男子	岡山	輝重利和洋 征幸重豊勝 仁木野山田口 内杉才橋	福岡	広夫彦司洋 勝 小林角田島木 一敏康嘉 大稲中高	広島	郎治之剛嘉 権 有東山伊河 馬泰本藤野
63 第18回	昭和38年 10月28日(月)～30日(水)	山口県 徳山市立体育館	一般男子	東京	郎功治成武 吉 塩谷野藤松賀 岡佐重古	兵庫	勝衛元晴明 文 徳島野崎藤田 奥岩加朝 雅紀	大阪	夫昌治幸猛 英 渡鶴井松 辺丸上阪 稔利嘉
			高校男子	福岡	勇郎敏彦昭 次 園山藤高隈 田崎野橋本 裕正博正	秋田	夫之一光司 信 倉半黒村佐 泉田坂山藤 博紀隆祥	東京	樹敏三輔一 昌 西渡野沼品 村辺口田川 光泰耕純
			教員男子	福岡	郎愛彦広夫 義 奥井稲小大 田手田林角 友敏勝一	広島	之祥治剛嘉 誠 山三福伊河 本谷重藤野 温慶忠	山口	博彦紀親英 保 大叶高金堀 野井山子田 和光唯聡

国民体育大会柔道競技成績一覧表（5）

回		所場		1位		2位		3位	
64 第 19 回	昭和39年 6月7日（日）～9日（火）	加茂市民体育館 新潟県	一般男子	大阪	梶原丸田上阪 孝稔征利 信昌治治 猛	東京	芳垣修 二 鳥越 定 佐藤治 高橋彰 古賀武	京都	岩崎良 己 松波博 治 芦田国 雄 倉野利 夫 栗村曜 似
			高校男子	福岡	園田義 男 園田川 勇 藤川慶 純 熊崎芳 彦 宮 昌	東京	大沢正 美 伊藤隆 弐 西村昌 樹 中川良 夫 山中宏 之	熊本	鈴木 隆 高森 哲 明島義 彦 田畑三 明 中西繁 尊
			教員男子	福岡	角田 允 市岡英 人 奥田義 郎 吉村寿 寿 小林勝 広	北海道	武田泰 明 林 昌 司 佐藤宣 紘 山本典 夫 町田幸 雄	新潟	小川正 行 通山正 俊 山口弁 之 五十嵐寛 助 高木嘉 司 洋
65 第 20 回	昭和40年 10月25日（月）～27日（水）	岐阜市岐阜市民センター 岐阜県	一般男子	東京	佐藤栄 吾 藤斎悦 雄 安村浩 之 中井正 芳 前田行 雄	大阪	昆田峯 三 香月光 英 多田上征 治 井阪利 治 松 猛	愛知	大隅 滋 山元俊 隆 佐藤和 久 山本彰 一 前島延 行
			高校男子	奈良	松本敏 明 松室重 光 諸井三 義 中司卓 也 橋本 昇	富山	川口慶 和 津沢寿 志 村井秀 樹 人島栄 市 乗舟秀 樹	千葉	島津澄 夫 勝見一 豊 小谷利 夫 安田由 幸 渡辺常 雄
			教員男子	大阪	北井宏 生 岩田武 勝 河崎俊 夫 花本家 孝 岩田 正	愛知	石田三 満 都沢欽 明 伊藤達 紘 長谷川 司 秋田優 夫 武	北海道	岩崎満 明 武田泰 紘 佐藤宣 司 林昌 夫 山本典 夫
66 第 21 回	昭和41年 10月24日（月）～26日（水）	大分市大分県営体育館 大分県	一般男子	愛知	佐田小前山 豊晃英延彰 司之之一 木中曽島本	京都	吉山常倉伊 柳田磐野藤 省武守利茂 三文夫基	東京	佐篠太佐加 藤藤藤藤 栄政宣 吾利田践
			高校男子	静岡	中三伊竹根 田浦藤下木 博邦善敏信 夫男雅夫一 谷	千葉	宗真高渡藤 秀木長常枝 研之 成一助雄進	大分	山重此吉紀 田石松田野 次一孝国賢 光昭一男次
			教員男子	大分	釘重山相興 宮岡中良田 弘文一朗男 孝圏哲光	福岡	市中吉松奥 岡島村下田 英正孝義 人利寿憲郎	北海道	笹岩佐中山 島崎藤野本 晃宣政典 一満紘美夫

国民体育大会柔道競技成績一覧表（6）

回		場所		1位		2位		3位	
67 第22回	昭和42年 10月23日(月)～25日(水)	秩父市秩父市民会館 埼玉県	一般男子	大阪	鶴丸稔昌之 川崎雅光輝 池田光猛 松阪満雄 松永雄	福岡	松田博文 園田勇 古賀栄二 松山正勝 古賀武	東京	佐々木秋夫 田畑三明 中村浩之 前田行雄 鳥海又五郎
			高校男子	奈良	野村豊和 松室重光 大西久五郎 藤猪省三 酒井利広	広島	藤井信広 伊嶺朝秋 志口孝夫 川家秀夫 新本松進 三	富山	松本外志夫 北島茂 中村彰 松永義雄 塩谷雄一
			教員男子	大分	釘宮弘 重岡孝文 小栗田林託司 興田正光幸男	愛知	石田三 中神拡 小林政夫 長谷川優 都沢欽一	埼玉	原田浩一 吉沢憲治 豊田貞三 城所富男 大塚俊臣
68 第23回	昭和43年 10月2日(水)～4日(金)	春江町立体育館 福井県坂井郡	一般男子	兵庫	伊嶺朝秋美 志徳二一 蘭木英明 丸瀬暁 北田紀 朝	岡山	飯田喜七 岡田勝幸 遠藤照男 佐藤治 高松勉	東京	水信健 秋元利幸 関根忍 村井正芳 前田行雄
			高校男子	熊本	高浜久和 吉永浩二 上野村吾 上清春樹 平野英	広島	白井清三 浅野隆司 川口孝夫 浅野雄司 三本松進	奈良	猿川陽一 長谷田修 山家久博 藤木崇博 藤猪省三
			教員男子	大分	釘宮弘 妻鳥憲忠 土谷田託司 小田光男 興	福井	安田道也 奥沢耕治 奥山元宏 寺見公正 上西孔	大阪	花本俊孝 岩田勝 岩田家正 河崎武夫 塚原光磨
69 第24回	昭和44年 10月27日(月)～29日(水)	西海学園高校体育館 長崎県佐世保市	一般男子	東京	川口孝耕夫 吉村根井三 関田正芳 村井行雄	兵庫	古賀光弘 朝比奈信一 高田毅志 北瀬暁夫 馬籠郁	千葉	富沢道博 伊佐忠 関勝治 積田勝 上村勝明
			高校男子	広島	南喜陽 仁科泰弘 竹本康昭 浅野隆司 渡辺一男	長崎	高石啓治 古里長治 加藤政信 辻憲二 荒津英嗣	奈良	光本正輝 木村信秀 松本薫 猿川陽一 出雲一郎
			教員男子	長崎	増永喜久次 元田健一 石井健治 藤川純 山口民義	埼玉	島崎紘二 佐野憲功 吉沢治 豊田貞三 大塚俊臣	北海道	中野政美 小野沢弘史 岩崎満 中野良宏 山本典夫

国民体育大会柔道競技成績一覧表（7）

回		所場		1位		2位		3位	
70 第 25 回	昭和45年 10月11日(日)～13日(火)	久慈市民体育館 岩手県	一般男子	東京	川口孝夫 吉村耕三 関根忍 小林雄次 篠巻政利	熊本	北園一利 松山猛 水上直喜 堀口憲一 坂本羽正	神奈川	佐藤賢一 山本務 金子晃剛 佐藤践宣 笹原富美雄
			高校男子	福岡	塩沢哲也 永野盛雄 中川博光 池田保勉 田中彦	奈良	光本正輝 梶島慎司 角張力 大谷崇正 橋元秀利	熊本	岩田憲二 田中弘一 渡辺亮一 嘉納政美 坂本隆博
			教員男子	長崎	石井健治 藤川純 元田健一 増永喜次 平尾勝司	和歌山	本村清人 天野佳和 大成秀明 有田末輝 角田良寛	北海道	佐藤忠吉 中野政美 堤貞介 小野沢弘史 中野良広
71 第 26 回	昭和46年 10月25日(月)～27日(水)	和歌山市立松下体育館 和歌山県	一般男子	大阪	園田義男 河野義光 池田村忠 西村永満 松田雄	兵庫	南喜陽 徳島文勝 高田中毅志 西畑信治 田三明	和歌山	江種英明 大橋正男 園田勇 高橋政秀 古賀幸洋
			高校男子	和歌山	古川宏 横山勝彦 奥田元則 藤村中博孝 田義	奈良	坂中秀夫 桶野博之 角張力 之内省三郎 村上一美	鹿児島	川畑良市 宮里秀則 平田誠一 福沢寿郎 芝田国光
			教員男子	和歌山	大保健市 久成秀明 木清昭 本田照夫 正花秀	大分	山田光次 山中岡一 重鳥文圏 妻田孝二 興光憲男	大阪	北条時治 三木安則 喜多茂久 山崎武樹 河田夫
72 第 27 回	昭和47年 10月23日(月)～25日(水)	県立出水高校体育館 鹿児島県出水市	一般男子	東京	伊藤朝秋 志嶺寿志 津沢中樹 田田直和 岩増正彦	鹿児島	山崎逸郎 江籠保則 山平雅之 田下政和 町上末則	神奈川	佐藤賢一 小野俊郎 宗義明 白瀬英春 佐藤宣践
			高校男子	鹿児島	朝倉武久 山田斗四郎 芝国光 道田郁高 諏添訪剛	広島	鳴石淳二 藤井正大 竹中謙治 秀川豊 山本司	福岡	花田洋一 近藤嘉明 藤春孝志 堤吉岡康 剛
			教員男子	大分	山田次光 妻鳥憲二 重岡孝文 山中圏一 興光男	鹿児島	木本洋一 稲田博美 福元隆 諸岡信義 上口孝文	和歌山	本村清人 大久保健市 花田秀昭 正木照夫 有田輝

国民体育大会柔道競技成績一覧表（8）

回		所場		1位		2位		3位			
復帰記念沖縄特別国体	5月4日(金)～5日(土) 昭和48年	那覇市首里 沖縄県	一般男子	熊本	大利亨一正 光一憲羯 木園藤口本 荒北近堀坂	青森	治一一斉男 勇京啓隆 野野尾橋戸 宇小沼高一	滋賀	男清雄雄夫 幸盛久良 出井島戸川 日桜副城中	沖縄	正男道造久 文忠博健盛 宮城志垣成集 真喜知屋等 石大伊
			高校男子	宮崎	学巳真衛勝 和 村条熊藤原 吉七猪佐下	佐賀	生美幸泰剛 一春秀通 中池部中川 田小卜野小	広島	昌勝浩三弘 健孝 尾本井本野 北鳥永板大	沖縄	則孝健夫俊 正 金城屋 比知如原 我棚玉城 盛敏和
73 第 28 回	10月15日(月)～17日(水) 昭和48年	千葉県立館山高校体育館 千葉県館山市	一般男子	東京	彦三満男和 保耕英純久 脇村坂藤田 森吉組遠岩	千葉	夫秋治夫樹 孝朝勝利昌 口嶺 川志谷村 伊関小西	岡山	輝七二治三 征喜賢省 木田原藤猪 仁飯小佐藤		
			高校男子	福岡	明一剛志弘 秀洋光 江田岡村藤 入花吉今遠	鹿児島	二己一康剛 耕知茂季 田高園訪 八反 新日北諏	宮崎	学真勝己知 村熊原条岡 和宏 吉猪下七松		
			教員男子	千葉	雄美博雄一 安良康義歓 倉川田永 横鳴秋松廻	和歌山	広夫昭市明 利照秀健秀 松木田保 友正花大久大成	大分	光一二男大 次圏憲光一 田中鳥田野 山山妻興河		
74 第 29 回	10月21日(月)～23日(水) 昭和49年	県立日立商業高校体育館 茨城県日立市	一般男子	東京	男郎博男助 和和俊純長之 喜村木藤木 名吉宇津遠高	神奈川	弘二明義践 敦孝義三宣 田本 井藤 飯蔵宗諸佐	茨城	也彦一一均 鉄利誠勇 藤生藤野村 後羽後塔中		
			高校男子	福岡	宏修剛蔵明 孝 慶秀 田隈岡坂江 西松吉保入	東京	年豊良雄彦 暢 隆秀 蔭下沢田藤 日樋滝山佐	熊本	治徳学政郎 裕孝 博六 和山崎山 東名小鶴富		
			教員男子	茨城	彦孝上春明 克和 英定 崎田田瀬水 柏林藤白清	和歌山	輝一昭夫明 末健秀照秀 田保 田木成 有大花正大	大分	光大二一男 次一憲圏光 田野鳥中田 山河妻山興		
75 第 30 回	10月27日(月)～29日(水) 昭和50年	三重県立名張高校体育館 三重県名張市	成年一般	東京	男彦満仁孝 和保英博邦 喜脇坂茂田 名森組加松	宮崎	夫男利彦見 明四秀勝博 房保元田尾 矢久橋岩梶	茨城	也久一勲均 鉄 誠 藤沢藤井村 後柳後松中		
			成年教員	和歌山	和夫広 豊照利 村木松 野正友	三重	博司郎 陸武節 野井井 原酒増	千葉	博雄一 康安歓 田倉 秋横廻		
			少年男子	神奈川	馨幸裕 治泰 尾崎下 飯野山	愛媛	夫次茂 喜三良豊 見町川 浅寺武	山形	二美孝 新茂芳 部谷沢 阿森三		

国民体育大会柔道競技成績一覧表（9）

回		所場		1位		2位		3位	
76 第31回	昭和51年 10月25日(月)～27日(水)	佐賀商業高校体育館 佐賀県佐賀市	成年男子	和歌山	佐古有正野 伯川田木村 義末照豊 仁宏輝夫和	福岡	宮柴園森二 本田山宮 正夫勇誠弘 晴 和	佐賀	中西福森大 島山倍暢田古場 聡平生実介泰
			少年男子	神奈川	野池青 沢田山 祐泰光 二久一	佐賀	池古岩 上賀本 三信有 義也喜	広島	村下山 上田本 康 則尚寛
77 第32回	昭和52年 10月3日(月)～5日(水)	五所川原市民体育館 青森県五所川原市	成年一般	神奈川	原木諏白山 口村訪瀬下 謙 間英泰 一茂茂春裕	茨城	寺田小春中 町淵俣田村 良吉幸 次二嗣栄均	長崎	今佐吉立諸 上原岡山岡 達恭孝憲 馬輔強幸二
			成年教員	和歌山	岩正野 下木村 富照豊 夫夫和	北海道	吉水中 沢落野 正満政 伸雄美	青森	豊山笹 島内木 弘完正 文治信
			少年男子	大分	阿池山 部田内 雄 二茂仁	鹿児島	平松新 瀬原屋 守芳敷 久文勉	青森	田佐角 中藤田 諭順幸 一
78 第33回	昭和53年 10月16日(月)～18日(水)	佐久市総合体育館 長野県佐久市	成年男子	神奈川	永遠上白山 嶋藤木瀬下 真治保英泰 吾男男春裕	東京	森吉椛須遠 脇村沢藤藤 保和博十純 彦郎之男	兵庫	藤斎大谷渡 田藤槻丸辺 重俊 武一 剛郎昭久男
			少年男子	熊本	川山赤藤宮 口本星本崎 誠洋陽一博 一郎祐治博道	北海道	竹河佐滝滝 村原藤谷吉 雄秀正俊直 雄直一樹	和歌山	中日庄玉藤 谷田野山戸 勝孝卓晋優 善志也一治
79 第34回	昭和54年 10月15日(月)～17日(水)	延岡市民体育館 宮崎県延岡市	成年男子	熊本	伊名阪坂上 藤和口本野 隆孝和孝清 徳秋博吾	宮崎	今八七上 村田岩村 琴耕和勝春 生二巳彦樹	茨城	浅雑野猪松 見賀瀬熊井 三正清 喜夫光喜真勲
			少年男子	熊本	白新安 石宮村永 尚孝浩正和 史浩一造弘	北海道	小宮相戸滝 野樫沢川吉 幸勝千拓直 司人代洋樹	東京	川見高飯藤 上神野塚鷹 勝秀雅康浩 己樹治明一郎
80 第35回	昭和55年 10月13日(月)～15日(水)	栃木県立武道館 栃木県宇都宮市	成年男子	茨城	関柏野松中 山崎瀬井村 民克清 男彦喜勲均	栃木	原大大渡鈴 口森保辺木 謙義秀孝賢 一紀雄司一	神奈川	前中諏御細 田西訪獄谷 秀秀間知文 司敏茂昭行
			少年男子	茨城	坪門小下 井分所林玉 英勇 樹彰二等司利	熊本	原白宮中小 一石崎島原 浩尚孝登 浩史浩高豊	東京	小今黒朝 林堀田沢飛 恵浩 一之保斉大

国民体育大会柔道競技成績一覧表（10）

回		所場		1位		2位		3位	
81 第 36 回	昭和56年 10月14日（水）～16日（金）	滋賀県立伊香体育館 滋賀県木之本町	成年男子	神奈川	雄敏雄春裕 文英正英泰 口西谷瀬下 宮中恵白山	滋賀	嶋 矢中平伊久	明泰昌雄男 右次憲久保山徳	静岡	次 吉藤宇山石	一之稔章 田野佐本川	公博美裕
			少年男子	滋賀	彦幸誠正彦 一昌辰照 口藤下藤山 山伊坂近杉	東京	成実博二清男 矢作 松雪村英 中細谷 渋谷恒		福岡	仁熊松上	田本田野	清修誠亮良
82 第 37 回	昭和57年 10月4日（月）～6日（水）	島根県立武道館 島根県境町市	成年男子	奈良	二美文美輔 伸裕健嘉兼 川川本木井 細鴨森正石	島根	嶋 中下森山花	隆尚徳夫人 田 秀哲茂	千葉	清竹小星諏	崎原俣君訪	威通幸 朗秋嗣男剛
			少年男子	広島	重博路敦人 忠英信龍 田崎田塚 高谷松八本	千葉	博之紀治行一 上村成慶勝 川掛岩石岩 井本孝		奈良	斉長峠長金	藤倉谷丸	光和卓川明
83 第 38 回	昭和58年 10月16日（日）～18日（火）	渋川市総合公園体育館 群馬県渋川市	成年男子	東京	操之久正生 川 裕良好敬 舟宮道本大 腰場松原	群馬	良次二之一明 寺町 鳥居澤博光 椛青山川直 今		兵庫	樽三相富栗	家宅原田原	清友雄康三千男 人久治之
			少年男子	群馬	相一一忠夫 好順浩秀一 田畑野原田 須小狩吉吉	神奈川	浩彦弘淳博 義秀隆 三岩宮加多 柴崎本藤田 隈和		宮崎	丸竹伊竹中	山石吹下口	明康泰伸光 成博一郎 一
84 第 39 回	昭和59年 10月13日（土）～15日（月）	天理市総合体育館 奈良県天理市	成年男子	東京	明之久生仁 嶋 裕良敬 矢宮道藤斉 腰場原藤	奈良	二美文美夫 伸裕健嘉善 細川 鴨森本木賀 羽正		茨城	小吉三野中	沢鷹戸口村	雄幸範博 二春之均
			少年男子	東京	明司彦行潤 義貴稔秀 藤治賀科野 佐鴨古保金	奈良	圭 黒光森竹中 田行 健 林林	一馨志彦春 英千	和歌山	喜久西船岡	多保山渡野	善 文寿 井 寿一央 敏 誠
85 第 40 回	昭和60年 10月21日（月）～23日（水）	境港市民体育館 鳥取県境港市	成年男子	東京	明博博生樹 嶋 元義敬直 矢古中藤滝 賀村原吉	滋賀	茂昭彦雄 宮本 久保義照泰 杉山佐 撫伊藤久		奈良	斉古西野正	藤田畑村木	光知哲幸喜 重史司生美
			少年男子	東京	和樹彦也也 友英稔輝直 崎田賀田川 池吉古石小	沖縄	幸 池 守高英和和 田島井池川 兼酒幸砂	雄幸浩文	千葉	関鏑的浅鎌	本木場野野	征哲 幸也勉繁広 義

国民体育大会柔道競技成績一覧表（11）

回		場所		1位		2位		3位	
86 第 41 回	昭和61年 10月13日(月)～15日(水)	山梨県 身延町体育館	成年男子	山梨	一祐剛男純 研洋恒 浦本谷川 近山諏渋樋	東京	規彦一見司 英稔慎一修 崎賀俣島上 谷古猪川村	埼玉	男裕成甫明 民康光 山嶋多井俊 関大喜鯨新
			少年男子	福岡	二樹郎広浩 修祐次勝康 口井野谷斐 坂満杉白甲	奈良	太勉郎男宏 幹 木 裕 田 小佐々柴朽緒	宮崎	則也仁之俊 喜昌秀宏重 上下増田村 村柚徳杉中
87 第 42 回	昭和62年 10月26日(月)～28日(水)	沖縄県那覇市 県立奥武山体育館	成年男子	東京	明博人生樹 嶋 賀田原吉 矢古持藤滝	山形	二春治彦幸 雄幸利一友 沢鷹橋田島 小吉高黒田	埼玉	基明弘成潤明 原 河 使 多光野井 堀勅喜金新
			少年男子	東京	司樹勝彦哉 浩嘉幸秀伸 川田村田井 荒柴高吉酒	宮崎	教則仁司郎 能喜秀賢道 村上増川永 中村徳香徳	石川	博夫博太紀 晃康正 後村出林 丹島本元下 義
88 第 43 回	昭和63年 10月16日(日)～18日(火)	京都府 城陽市民体育館	成年男子	京都	士史三和一 仁知真良信 口田田波村 野古徳岩西	茨城	也人二勇均 達勇勇直 口本所辺村 出岡田渡中	神奈川	八臣人央昭 大孝速英知 水山林山嶽 関森小若御
			少年男子	福岡	一成三央幸 堅行晃佳一 口村田村田 原中北中西	京都	三之勝昭力 公貴一禎与 恒野田浦上 小藤澤杉村	奈良	司一大一人 忠真直秀直 本花花本父 吉柿立浜養
89 第 44 回	平成元年 9月18日(月)～20日(水)	北海道 赤平市総合体育館	成年男子	山形	二春治彦泰 雄幸利一 沢鷹橋田 小吉高黒 野寺 小	神奈川	八浩広央昭 大昭明英知 水崎好山嶽 関大三若御	滋賀	之隆彦也雄 一利照智 本梨山崎藤 岡坂杉尾伊 久
			少年男子	東京	司苗勝広 浩裕早 川山田辺木 荒中菊田松 昌	北海道	行一也己也 将順哲正伸 揚川内原木 蹴汐藪柏佐 々	神奈川	夫豊則淳司 二 不 岸 芳 部 森根國阿岩 桂
90 第 45 回	平成2年 10月22日(月)～24日(水)	福岡県 飯塚市体育館	成年男子	神奈川	則臣男彦之 忠孝智利英 野山名田根 越森浜山関	福岡	克久央浩博 佳裕佳康和 部野村斐隈 隈久中甲多 田	京都	士史尚和一 仁知嘉良信 口田浦波村 野古杉岩西
			少年男子	福岡	二成治隆之 隆行兼英知 園中山秋本 田村本吉田	広島	夫卓也宏寛 章 賀崎田井谷 藤岩武細梶 雅明	神奈川	虎之宏洽茂 輝宏悦勇 代沢崎本田 田面山松窪

国民体育大会柔道競技成績一覧表（12）

回		場所		1位		2位		3位	
91	10月13日（日）～15日（火）	白山郷運動公園体育館	成年男子	石川	井寿彦行紀鏡 保熊波出善善 久大高下堀	神奈川	河合宏和臣 森山孝明広司 土屋英之 関根	茨城	森田謙信 横田一斗 北岡星之 増地克直勇 渡辺直
	平成3年	石川県鶴来町	成年女子	茨城	植田睦光 佐々木香 鈴木	埼玉	溝口紀子 北爪弘子 佐藤美香	長野	大森千種 泉香澄 矢崎利加
第46回			少年男子	熊本	今村幸大 堀智博 中展文 福嶋康士 大塚武	北海道	吉田忍 金野雅之 青沼康政 畑山元幸 笹村直	奈良	金平博 野村忠寿 呉浩伸 森本剛 藤本博史
			少年女子	福岡	田村亮子 佐野奈津子 国吉真子	千葉	多々良美絵 藤本哲子 佐藤和子	東京	浄法寺しずか 佐藤幸子 石橋千里
92	10月5日（月）～7日（水）	山辺町民総合体育館	成年男子	東京	本村範郎 杉野勝次郎 甲斐谷健一 三藤大浩二 齋藤秀	京都	野口仁士 森本隆則 杉浦隆史 藤本博巧 阿部	香川	乙黒靖雄 河野一政樹 中橋彦 金野潤 葉山充
第47回	平成4年	山形県	成年女子	京都	永井和恵 城島直美 川野真理	石川	桐原恵子 角地泰子 藤本涼子	千葉	森田よいみ 岩瀬やけあ 矢崎利加
			少年男子	福岡	佐藤裕 藤田敏治郎 吉川幸太一 深崎新吾 高森啓	鹿児島	宇宿行典 牧瀬純郎 長倉幸蔵 山田義成 園田真一郎	宮崎	中村知久 森山大蔵 伊藤寿文 繁昌久哲 安井貴博
			少年女子	埼玉	大塚麻子 赤岡志保 清原織恵	群馬	長沼千春 須永由貴子 斎藤理絵	山形	山口瞳 工藤奈恵美 今野智香恵
93	28日（木） 10月27日（火）～	寒川高校体育館 藤井学園	成年男子	香川	乙黒山地雄 葉中橋政充彦 増金野克之潤	京都	野口仁士 森本隆則三 徳田眞史一 藤本博信 西村	山形	木下光之 高原越永吉 佐西口藤真次士一 村茂良
第48回	平成5年	香川県寒川町	成年女子	香川	常松か子 山田ゆ美香 鈴木紀	東京	村松恵 中市陽子 五十嵐準	千葉	西江恵子 岩瀬智み 矢崎あけ 利加
	10月25日（月）～26日（水）	香川県立体育館	少年男子	徳島	佐藤州男 山辺秀功 近藤智作 平流秀哉人	神奈川	堀内一輝 松井竜也 藤田博臣 本田和嘉 宮内寛二	東京	中村範政 青柳治郎 三輪智久 大熊康之 小嶋新太
			少年女子	福岡	田村亮子 杉野美紀子 阿武教子	熊本	陣内一美 林侯江 二宮美穂	兵庫	渋谷和美 松本貴子 鈴木香苗

国民体育大会柔道競技成績一覧表（13）

回		所場		1位		2位		3位	
94	10月30日（日）～11月1日（火）	愛知県立武道館	成年男子	愛知	内村直也 藤山茂幸 近藤克行 阪部貴和 深井茂和	東京	上野博史 土屋好英輔 甲斐大輔 秋山勝彦 三谷浩一郎	香川	細川春史 河野一樹 中橋政彦 増地克之 葉山充
第			成年女子	愛知	土川美和子 石田愛子 大吉田希	福島	斎藤和泉 惠本裕子 五十嵐準子	東京	伊藤幸代 宮家江美 妹尾ひでみ
49			少年男子	福岡	江種辰明 花岡将亮 塘内将彦 栗健海 猿渡琢	奈良	三輪高広 各務耕司 吉田健 寺田裕志一 本圧秀一	富山	二日市喜一 安達春樹 本川誠 大井一輝 江島一成
回			少年女子	福岡	五味川みどり 井上くみ子 南千草	千葉	尾澤美砂子 山田真由美 小濱美紀	奈良	自檀地香 植田裕子 千野貴子
95	10月15日（日）～17日（火）	鶴ケ城公園鶴ケ城体育館 福島県会津若松市	成年男子	福島	木村勝範 中山裕司 田辺勝 松本昌広 遠藤雅一	東京	堤時貞 阿武貴宏 持田達人 中村佳央 秋山勝彦	香川	細川泰史 河野一樹 中橋政彦 増地克之 金野潤
第			成年女子	茨城	磯崎祐子 藤原孝子 外岡裕子	福島	永井和恵 惠本裕子 五十嵐準子	埼玉	内田かおり 北爪弘子 天尾美貴
50			少年男子	広島	栗栖義行 坂本道泰人 高橋泰弘典 梅田濱真吾 中濱真	福岡	加隈基嗣 植山亮 塘内将彦 桑原和寿 上杉昭文	北海道	加藤幸一 斎藤順道 斎藤制剛 森大助 斎藤研史
回			少年女子	愛知	伊藤由香 槇村知代希 水谷夕希	兵庫	山口茜 山本千鶴子 山口奈緒	福岡	五味川みどり 南千草 金子夏記
96	10月13日（日）～15日（火）	廿日市市スポーツセンター 広島県廿日市市	成年男子	東京	芳岡武宏 阿武貴人 持田達治 三谷浩一郎 真喜志慶	広島	乙黒靖雄 加美富章 有川光誠之 関根英久 竹村典	奈良	野村忠宏 三輪高弘 高橋徳三 村元辰寛 井上正広
第			成年女子	茨城	磯崎祐子 野奈津子 佐吉田早希	東京	衛藤裕美子 福田美奈で 妹尾ひみ	広島	薮下めぐみ 藤本哲子 福場由里子
51			少年男子	広島	森川智幸 北川勝広 栗栖健 中村和裕 中濱真吾	熊本	中村友和 野中一平 吉永富大 前田人紀 藤木亮介	神奈川	鈴木裕介 笠原一重 野瀬英豪 小塚直哉 井上康生
回			少年女子	福岡	五味川みどり 日下部基栄 甲斐明子	大阪	高島知佐 阿部晴美 薪谷翠	埼玉	山口静 二宮美紀 吉田みどり

国民体育大会柔道競技成績一覧表（14）

回		所場		1位		2位		3位	
97	10月26日(日)～28日(火)	箕面市立第一総合運動場市民体育館	成年男子	神奈川	彦久治生茂 和武勇康 野川本上田 徳岩松井窪	東京	貞彦智康博之也 時野嶋地和 堤矢中増田	埼玉	博洋啓栄憲 根瀬原藤野 関牧粟佐吉
第			成年女子	大阪	子子希 教陽早 菅中吉	福岡	みど栄ゆみ 川部 味下山	宮崎	梢佳文 山 寺平工
52			少年男子	福岡	資司也郎文 和貴誠太 松野森波昭 石山竹川上	神奈川	士博豊志一 武康 川田部野本 小太阿月松	東京	義行剛実良治 井達中下木 今阿畑竹鈴
回			少年女子	埼玉	子紀幸 夏美美 渡宮原 猿二栗	兵庫	苗子恵 早優幸 根谷賀 中八古	千葉	里睦子 恵 梨藤崎 髙佐小
98	10月25日(日)～27日(火)	横須賀市総合体育会館 神奈川県横須賀市	成年男子	神奈川	彦久治生茂 和武勇康 野川本上田 徳岩松井窪	東京	貞英三之郎 時好鉄地浩 堤土谷増三	長崎	秀志努剛弘 義正 山口本村村 中原村木中
第			成年女子	茨城	子佐絵 祐理好 崎見屋 磯一木	埼玉	子貴美 せつ 西尾島 天森	熊本	子美ほ 和恵ず 田千み 本磯崎
53			少年男子	東京	一介明治幸 屋 土山野鈴	福岡	成也士経 一佳裕泰 石平野田 明荒永原森	神奈川	次裕教望志 裕正俊 藤松野口野 佐高小谷月
回			少年女子	茨城	子悠希 里 島崎 中高塚	兵庫	子加星 智美七 小吉新	千葉	実睦子 麻藤崎 野佐小
99	10月24日(日)～26日(火)	山鹿市立総合体育館 熊本県山鹿市	成年男子	東京	明辰智塚大 種野 江矢三猿	福岡	一亮一郎幸 浩 尾藤山 松佐横宗江	千葉	範政也宏也 幸 佐中岩倉中
第			成年女子	熊本	子美穂 和恵 美千美 本磯二	富山	子津子紀 祐奈美 磯佐室	茨城	保沙翠 美理 中一薪
54			少年男子	東京	也貴浩也平 信一 村辺 木渡泉	福岡	吾三太一光 賢泰雄晋 三村本坂宮	神奈川	裕太裕士教幸 藤松木野村
回			少年女子	茨城	子子希 里 島成田 中吉塚	千葉	美子亜沙美 麻裕 尻崎田 野根吉	東京	知好香 美 本藤 春佐岡

国民体育大会柔道競技成績一覧表（15）

回		所場		1位		2位		3位	
00	10月15日（日）～17日（火）	小杉町総合体育センター	成年男子	富山	井一行 石達春樹 安飛塚俊 高森谷吾 湊知幹	千葉	佐藤博昭 中村範政 岩下一也 加藤博仁 中村和裕	静岡	伊藤洋邦 花澤裕介 大原尚喜 大村昌弘 大村恭一
第			成年女子	東京	坂東真夕子 中村友栄 松崎みずほ	富山	磯崎祐子 佐野奈津子 室谷美紀	茨城	中島英理子 古谷有里 薪谷翠
55	平成12年	富山県小杉町	少年男子	東京	藤代幸雄 渡辺一正貴 上坂陽語 高井洋介平	福岡	三村賢吾 園田悠二太 坂本雄大暁 大藤鋸新	奈良	村上嘉広 玖珠龍市 三島功典 長澤伸昭 田村悠太
回			少年女子	青森	細川祥子 野呂瞳 鳥谷部真弓	北海道	倉持亜佐美 上野順恵 福田静	埼玉	赤池杏奈 谷津和美 長瀬めぐみ
01	10月14日（日）～17日（水）	気仙沼市総合体育館・唐桑町町民体育館	成年男子	東京	江種辰明 園田隆二作 近藤秀幸 棟田康也 田村和	神奈川	佐藤幸範 橋口幸治 松本勇治 平澤武夫 増地克之	奈良	石松和資 稲澤真人 筒井宏樹 村元辰寛 篠原信一
第			成年女子	茨城	中島英里子 一見理沙 薪谷翠	富山	磯崎祐子 橋本和代 木屋好絵	東京	坂東真夕子 中村友栄 小松崎弘子
56	平成13年	宮城県気仙沼市・唐桑町	少年男子	佐賀	原史昭 川島裕介 内手翔平 楢崎誠 福岡慶輔	福岡	松村真極人 坂本拓馬 竹森龍也 柴田晃輝 青山正次郎	神奈川	小林宜尚 加藤致知 武藤力也 粟飯原浩生 村上和幸
回			少年女子	北海道	佐藤愛子 上野順恵 臼杵咲 藤野恵	青森	黒田優子 野呂瞳 鳥谷部真弓	埼玉	赤池杏奈 手塚可菜 斉藤恵
02	10月27日（日）～29日（水）	宿毛市総合運動公園市民体育館	成年男子	神奈川	野和彦 達春樹 本澤治夫 地克之	東京	種辰明 内穣 田和則 川肇 村和也	高知	藤恭規 原豊 田善久 川充志 田一孝
第		高知県宿毛市	成年女子	青森	村依子 呂瞳 谷部真弓	福岡	脇留美 田明日香 野那央	愛媛	あゆみ 戸晴子 野明日香
57			少年男子	東京	子仁 沼聖 島光済 戸宏龍 木	神奈川	取智諭 村季弘 藤雅和 路裕朗 藤武尊	愛知	野源輝 本竜二 竹哲郎 上耕平 藤邦仁
回			少年女子	東京	田優香 藤琴美 根裕子	愛知	口み 本育実 本忍	千葉	井敬子 谷笑香 嶋窓見

国民体育大会柔道競技成績一覧表（16）

回		所場		1位		2位		3位	
03回	平成15年 10月26日(日)～28日(火)	浜北市総合体育館 静岡県浜北市	成年男子	埼玉	清水義光 斎藤順道 野瀬英豪 生田秀和 手塚勝彦	東京	田中誠 石村大祐 竹下忠良 田村和也 泉浩	静岡	佐々木伸次朗 石川美久 瀧本誠 大村昌弘 小椋俊彦
			成年女子	埼玉	三浦真幸依恵 古賀啓 江口	静岡	遠藤若奈 上野雅恵 横溝早苗	千葉	君島奈津子 小吉奈緒美 清水伊穂理
			少年男子	神奈川	笠原貴太 大東正彦寿 野田谷貴記 竹谷知生 桶谷知	埼玉	秋元希星 田村敦史 尾形浩太郎 小林大輔 松本雄三	福岡	新宅義裕 金岡真吾 今村壮志 水口亮 高橋和彦
			少年女子	茨城	福見友子 井上優子 渡邉美奈	埼玉	三木千尋 山崎美貴 加藤有貴	東京	中井りん 國原頼子 池田ひとみ
04回	平成16年 10月24日(日)～26日(火)	埼玉県立武道館 埼玉県上尾市	成年男子	埼玉	小川武志 高松瀬豪 野田英和 生塚秀彦 手勝	北海道	野尻泰生 出花崇太郎 水落健太 森大助 河合秀幸	福岡	窪山博紀 坂本拓馬 川波慎太郎 松﨑建司 江上忠孝
			成年女子	茨城	杉野由理子 根崎沙裕み 長瀬めぐ	埼玉	三浦真依 古賀幸恵 江口啓	神奈川	小林亜侑美 今井優子 駒木奈緒美
59回			少年男子	東京	石川良如 赤迫佑介 寺島光済 石井慧 須藤紘司	福岡	早野友樹 池田正篤志 坂本田嘉明 野田禎基 松岡	埼	秋元希星 田村敦史 中島裕樹 小林大輔 岡村照久
			少年女子	福	三村優香 浅田梨沙 谷本忍	熊本	平井瞳 東千代美 立山真衣	愛知	村口ゆい 小澤理奈 大木愛美
05回	平成17年 10月23日(日)～26日(水)	岡山県津山東体育館 岡山県津山市	成年男子	東京	江種辰明 園田悠二 齋藤純平 棟田康幸 立山広喜	宮崎	中野真太郎 寺居高志 増渕樹 高橋宏明 村元辰寛	神奈川	佐藤幸範 髙井健介 松本勇治 平澤武夫 小塚義隆
			成年女子	埼玉	西田優香 國原頼子 小松崎弘子	茨城	福見友子 根崎裕子 杉本美香	兵庫	垣田恵利 堀江久美子 手島桂子
60回			少年男子	神奈川	有吉貴広浩 粟野靖弘太 森田晃健清 西藤孝 須藤	広島	木村良祐 西岡和志 垣田恭兵 石本光樹 中村龍平	埼玉	小倉武蔵 岡村照美 青木和明 小林大輔 松岡裕太郎
			少年女子	埼玉	秋元江美乃か 太田琴 白石のど	東京	中村美里 飯田有香佳 小林悠	福岡	三村優香 池田千華 山崎裕子

国民体育大会柔道競技成績一覧表（17）

回		所場		1位		2位		3位	
06	10月6日(金)～8日(日)	兵庫県立武道館	成年男子	東京	江園落棟 種田合井田 辰悠雄洋康 明太平幸	神奈川	佐高井松村平 藤井本上澤 幸健勇和武 範介治幸夫	奈良	松稲岩穴筒 田澤田井井 武真勝隆宏 人博将樹
第			成年女子	茨城	福根石 見崎山 友裕麻 子子弥	兵庫	垣手堀 田島江 恵桂久美 利子子	東京	君中手 島川島 奈津愛知 子子佳
61			少年男子	埼玉	小岡新 倉村沢 武照本 藏和大 美明樹	愛媛	坪山河小中 田邉坂掠矢 啓雄有克 介己希将力	福岡	矢鐘平今増 野井嶋村田 大祐孝匡哲 地真史宏也
回			少年女子	東京	澤貝杉 田沼渕 友麻り 里子ず 子衣み	北海道	田上川 村野島 日巴巴 実恵瑠 明恵菜	兵庫	橋米市 本山橋 優侑寿 貴里々 華
07	10月7日(日)～9日(火)	秋田県立武道館	成年男子	秋田	高石矢大宮 橋川嵜藤島 寿美雄尚 正久大哉淳	神奈川	升丸松村平 水山本上澤 翔昴治幸武 兵大治幸夫	東京	和成青鈴近 泉田木木野 強泰勝 志崇士龍治
第			成年女子	秋田	保渡杉 坂邉本 安美美 和奈香	広島	森馬山 本場本 奈あ志 々ゆ乃 美み	兵庫	垣米堀 田山江 恵侑久美 利里子
62			少年男子	神奈川	黒西西高豊 瀬山山木田 遼雄大海竜 希帆太	石川	松森バトトルガ・テムーレン山八重 本下根樫 元純誠裕 太平	東京	山鈴川寺百 本木上島瀬 浩誠弘興優 史
回			少年女子	北海道	田上山 村野部 日巴佳 実恵苗	宮崎	坂菊富 本川山 霞優美	静岡	加増村 賀谷田瀬 千奈晴 保美香
08	9月28日(日)～30日(火)	大分県立総合体育館	成年男子	東京	江成西高棟 種田山井田 辰泰将洋康 明崇士平幸	埼玉	木江手新生 下口塚井田 洋遼勝信秀 一至彦吾和	茨城	小鮫白白平 林島本本井 卓将裕周五 太朗郎太朗
第			成年女子	大分	宝本穴 美由真香 香日明か 本田井	神奈川	藤平駒 井井木 敬希奈 子希緒美	福岡	福植谷 岡木本 悠子忍 順
63			少年男子	東京	松登春岩 木成山上 武友尾杉 志二紀太 敬亮太	神奈川	高西西高 上山山木 智雄希海 史希大帆	栃木	駒本北後根 杵原野藤本 嵩廣裕有惇 大宣一輝平
回			少年女子	熊本	石山緒 松本方 千小亜 奈百香 合里	鹿児島	竪東濱 山馬田 優と尚 子里	埼玉	平前鳥 林田帽 る奈子 い恵子美 久

国民体育大会柔道競技成績一覧表（18）

回		場所		1位		2位		3位	
09	平成21年 10月3日(土)～5日(月)	新潟市豊栄総合体育館 新潟県新潟市	成年男子	東京	豊田 朗 金岡 眞太 西山 真司 高橋 将士 立山 和彦	新潟	升水 翔 荘司 兵 今井 和大 猪又 敏博 西潟 秀和	福岡	室岡 政 池田 正 山本 泰 後小路 裕 青山 正次
第			成年女子	新潟	瀧澤 苑 國原 頼 柴野 亜	富山	西中 亜由美 田知本 遥 田知本 愛	兵庫	橋本 優 米山 侑 堀江 久美子
64			少年男子	神奈川	髙藤 直 髙西 雄 橋本 壮 西村 元 藤井	東京	伊藤 優 手島 将太 釘丸 太 浅沼 拓 田中 大	愛知	渡辺 貴 六郷 雄 清水 大 高橋 良 稲田
回			少年女子	熊本	石松 千 松川 結 後藤 美	愛知	吉本 薫 古屋 梓 山本 恭	福岡	谷本 和 濱砂 香 木下 菜
10	平成22年 10月1日(金)～3日(日)	サウンドハウス・スポーツセンター フィットネスハウス・アリーナ 千葉県成田市	成年男子	千葉	平岡 拓 秋元 啓 小野 卓 佐藤 武 加藤 博	東京	松木 武 金岡 真 西山 将 西潟 健 立山 広	神奈川	朝比奈 竜 西山 雄 武藤 力 庄司 武 白本 周太
第			成年女子	千葉	西田 優 今井 優 白石 のど	神奈川	渡邉 美 平井 樹 立山 真	山梨	浅海 静 飯田 有 山部 佳
65			少年男子	神奈川	松崎 裕 菊池 秀 丸山 剛 松雪 直 玉子谷 剛	福岡	小林 玄 肥後 将 山本 大 堀内 翔 大山 裕	広島	鈴木 崇 香川 健 宇都宮 光 岩城 敏 飯田 健
回			少年女子	熊本	前田 実 吉村 祐 梅木 静 古屋 織 藤原 真	愛知	原 琴 古屋 梓 藤原 恵	愛媛	魚山 莉 石本 麻 井上 愛
11	平成23年 10月2日(日)～4日(火)	萩市民体育館 山口県萩市	成年男子	千葉	石川 裕 西岡 和 花本 隆 森本 翔 須藤 紘	東京	山本 浩 金岡 真 西山 将 高橋 和 鈴木 桂	宮崎	志々目 徹 齋藤 涼 塘内 将 高井 洋 増渕 樹
第			成年女子	山梨	加賀谷 千 飯田 有 山部 佳	山口	近藤 優 和田 麻 町 純	広島	浅海 静 藤田 康 岡村 智
66			少年男子	神奈川	高藤 直 竹内 信 郡司 拳 後藤 隆太 倉橋	東京	藤澤 征 星 光 長倉 友 五味 江 遠藤	埼玉	勝野 智 松原 悠 小林 悠 菊地 真 大竹 一
回			少年女子	愛知	海島 亜梨沙 古屋 梓 藤原 恵	熊本	吉村 静 梅木 真	広島	高野 美 千葉 英里子 中山 あゆみ

国民体育大会柔道競技成績一覧表（19）

回		場所		1位		2位		3位	
12	平成24年 10月6日(土)～8日(月)	岐阜県大垣市 総合体育館	成年男子	宮崎	志々目 徹 齋藤 涼 垣田 恭兵 大鋸 新 髙井 洋平	千葉	川端 龍 西岡 和志 小野 卓志 須藤 紘司 加藤 博剛	東京	山本 浩史 六郷 雄平 春山 友紀 鈴木 桂治 高橋 和彦
第			成年女子	神奈川	渡邉 美樹 平井 希 田知本 愛	兵庫	垣田 恵利 山本 美樹 萩原 久美子	山梨	山崎 珠美 佐野 賀世子 山部 佳苗
67			少年男子	千葉	青木 大 鎌田 嵩平 ベイカー 茉秋 ウルフ アロン 石神 大志	奈良	泉谷 僚児 仲埜 逸平 具志堅 一弘 大岩 郁弥 西尾 徹	神奈川	西村 康佑 髙梨 優也 小原 拳哉 河端 祥也 後藤 隆太郎
回			少年女子	熊本	飯塚 貴恵 土井 雅子美 梅木 真美	東京	金子 洋花 小向 桃江 朝比奈 沙羅	長野	武居 沙知 津金 恵 出口 クリスタ
13	平成25年 10月5日(土)～7日(月)	東京都足立区 東京武道館	成年男子	千葉	石川 裕紀 西岡 和志 下和田 翔平 穴井 亮平 岩尾 敬太	宮崎	宮田 雄基 齋藤 涼 西田 泰悟 垣田 恭兵 西潟 健太	東京	山本 浩史 大東 匡彦 吉田 優也 高橋 和彦 百瀬 優
第			成年女子	千葉	角田 夏実 今井 優子奈 渡邉 美奈	静岡	金田 結花 村上 のどか 土屋 文香	東京	五味 奈津実 新井 千鶴 白石 のどか
68			少年男子	神奈川	関野 晴矢 関込 山方 龍寿 哉應 尾春 日良 太 根津 信太	千葉	手島 蓮 片桐 章男 前田 宗哉 村田 大祐 ウルフ アロン	東京	羽鳥 弘伸 磯田 範仁 江畑 丈夫 田崎 健祐 小川 雄勢
回			少年女子	東京	中村 くるみ 森田 智子 朝比奈 沙羅	埼玉	川辺 彩香 安 沙好 冨田 若春	長野	武居 沙知 津金 恵 出口 クリスタ
14	平成26年 10月19日(日)～21日(火)	長崎県諫早市 諫早市小野体育館	成年男子	東京	木戸 慎二 田村 和也 西山 大希 高橋 和彦 上川 大樹	長崎	志々目 徹 永瀬 諒 永瀬 貴規 藤原 浩司 池田 賢生	宮崎	堀 慎之介 前野 将吾 垣田 恭平 西潟 健太 土屋 潤
第			成年女子	千葉	角田 夏実 今井 優子香 村瀬 晴香	福岡	西 杏菜 濵 砂香澄 畑村 亜希	長崎	近藤 薫 松延 祐里 町 純香
69			少年男子	愛知	永山 竜樹 古賀 颯人 天野 拓実平 川田 修雅 並木 泰	東京	藤坂 泰恒 大吉 賢 佐藤 竜 飯田 健太郎 山田 伊織	奈良	柵木 達博 牧野 壮一郎 正木 聖悟 古田 伸悟 並里 樹
回			少年女子	大阪	古川 榛花 米澤 夏帆 斉藤 芽生	奈良	田中 芽生 新添 左季 児島 有紀	鹿児島	前田 千島 牧田 朱加 青柳 麗美

国民体育大会柔道競技成績一覧表（20）

回		場所		1位		2位		3位	
15	平成27年 10月3日(土)～5日(月)	武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ 和歌山県和歌山市	成年男子	埼玉	宮本 拓実 鈴木 誠紀 春山 友大 小林 大輔 渡辺 智斗	和歌山	川端 龍 六郷 雄平 中条 文弥 髙井 洋平 土井 健史	福岡	柴田 悠輔 吉竹 祐貴 吉永 慎也 江藤 大暁 青山 正次郎
			成年女子	岩手	薬師神 桃子 渡邉 悠季 菅原 歩巴	埼玉	十田 美里 平井 希 濵田 尚里	和歌山	小松 柔 髙橋 ルイ 山部 佳苗
第70回			少年男子	東京	上野 凌典 大吉 賢 藤原 崇太郎 飯田 健太郎 山田 伊織	千葉	森下 北斗 伊藤 拓海 篠崎 忠史 山下 魁輝 和田 樹希也	福岡	小西 誠志郎 長倉 力斗 田中 英二朗 浜野 大生 西田 将樹
			少年女子	愛知	黒木 都美 鍋倉 七那美 鈴木 伊織	鹿児島	前野 彩 幸田 奈々美 青柳 麗美	埼玉	富沢 佳奈 工藤 七海 冨田 若春
16	平成28年 10月8日(土)～10日(月)	久慈市民体育館 岩手県久慈市	成年男子	東京	木田 戸村 慎二也 西上 山川 和大希 小川 大樹勢	埼玉	宮本 拓実 鈴木 誠紀 春山 友大 小林 大輔 渡辺 智斗	千葉	青木 大 下山 徳大 地﨑 亮祐 下和田 翔平 加藤 博剛
			成年女子	茨城	内尾 真子 能智 亜衣美 藤原 恵美	愛媛	浅見 八瑠奈 宇高 菜絵 井上 愛美	千葉	角田 夏実 ヌンイラ 華蓮 井坂 希望
第71回			少年男子	東京	武岡 毅 塚本 綾 藤原 崇太郎 飯田 健太郎 磯村 亮太	愛知	古賀 玄暉 渡邊 神威知 森部 篤 岩倉 優輝 東部 直希	埼玉	鈴木 晃多 池田 直輝 長濱 快飛 今入 晃也 葩島 剛
			少年女子	愛知	武田 亮子 和田 梨乃子 粂田 晴乃	埼玉	富沢 佳奈 大谷 麻稀 石塚 早稀	福岡	寺田 宇多菜 新森 涼 児玉 ひかる
17	平成29年 10月7日(土)～9日(月)	愛媛県武道館 愛媛県松山市	成年男子	東京	米村 克麻葵 橋口 祐一樹 釘丸 太大 上川 大雄 小川 勢	広島	面 護 木 貴将 平田 純 飯田 健伍 川 大吾	千葉	石川 勇太 下山 徳大 細谷 京亮 須藤 紘司 加藤 博剛
第72回			女子	愛媛	児玉 風香 宇高 菜絵 中矢 遥香 立川 桃美 井上 愛	神奈川	三浦 百香 栗田 ひなの 渡邉 聖子 朝飛 七海 山口 凌歌	愛知	和田 君華 石川 慈 山内 もも 和田 梨乃子 鈴木 伊織
			少年男子	東京	武岡 毅 塚本 綾 織茂下 多友新 郎大立 道斉藤	埼玉	川上 武士 西願寺 哲平 小和瀬 竜司 梅野 雅崇 岩田 歩夢	千葉	市川 龍之介 岩下 玄太 板東 虎之輔 畠山 竜弥 大淵 泰志郎

国民体育大会柔道競技成績一覧表（21）

回		場所		1位		2位		3位	
18 第 73 回	平成30年 10月6日（土）～8日（月）	福井県立武道館 福井県福井市	成年男子	千葉	石川 勇太 六郷 雄平 細谷 京亮 下和田 翔平 加藤 博剛	大阪	長谷川 一八 坂野 裕次朗 大辻 康太 奥村 達郎 山本 考一	東京	杉本 大虎 磯田 範仁 釘丸 太一 佐藤 和哉 熊代 佑輔
			女子	福岡	藤本 彩月 坪根 菜々子 西尾 果連 多田 純菜 梅津 志悠	神奈川	渡邉 愛子 栗田 ひなの 山田 ひまわり 朝飛 真実 山口 凌歌	兵庫	北岡 央 金 知秀 畑田 暁菜 桑形 萌花 荒木 穂乃佳
			少年男子	東京	樋口 誠二朗 川田 武史 金野 晃大 藤永 龍太郎 斉藤 立	千葉	秋山 竜大 平野 龍也 板東 虎之輔 皆川 大記 小宮 大倭	兵庫	顕徳 大晴 横山 大地 岡田 一真 長谷川 功斉 寺本 靜矢
19 第 74 回	令和元年 10月5日（土）～7日（月）	たつのこアリーナ 茨城県龍ケ崎市	成年男子	東京	青木 大生 岩渕 侑補 増山 香補 佐藤 和哉 小川 雄勢	千葉	清水 夏輝 六郷 雄平 細谷 京亮 下和田 翔平 加藤 博剛	愛知	太田 佳希 竹中 英士 古居 頌悟 藤川 和紀 村上 拓
			女子	福岡	坪根 和海 立川 莉奈 山口 葵良 丸山 みかの 児玉 ひかる	静岡	山口 優 谷川 美歩 杉山 月流 山本 杏 米川 明穂	山梨	藤城 心 渕田 萌生 小齊 穂奈美 平野 友萌 髙橋 瑠璃
			少年男子	東京	中村 太樹 島本 真司郎 道下 新大 グリーン カラニ 海斗 小嶋 洸成	千葉	濵田 大樹 市川 晃次郎 北條 嘉人 金澤 聡瑠 栗田 真雄	福岡	中島 瑞貴 田中 裕大 竹市 大祐 森 健心 服部 大喜
20 第 75 回	令和2年（中止）	鹿児島県鹿児島市	成年男子						
			女子						
			少年男子						

国民体育大会柔道競技成績一覧表（22）

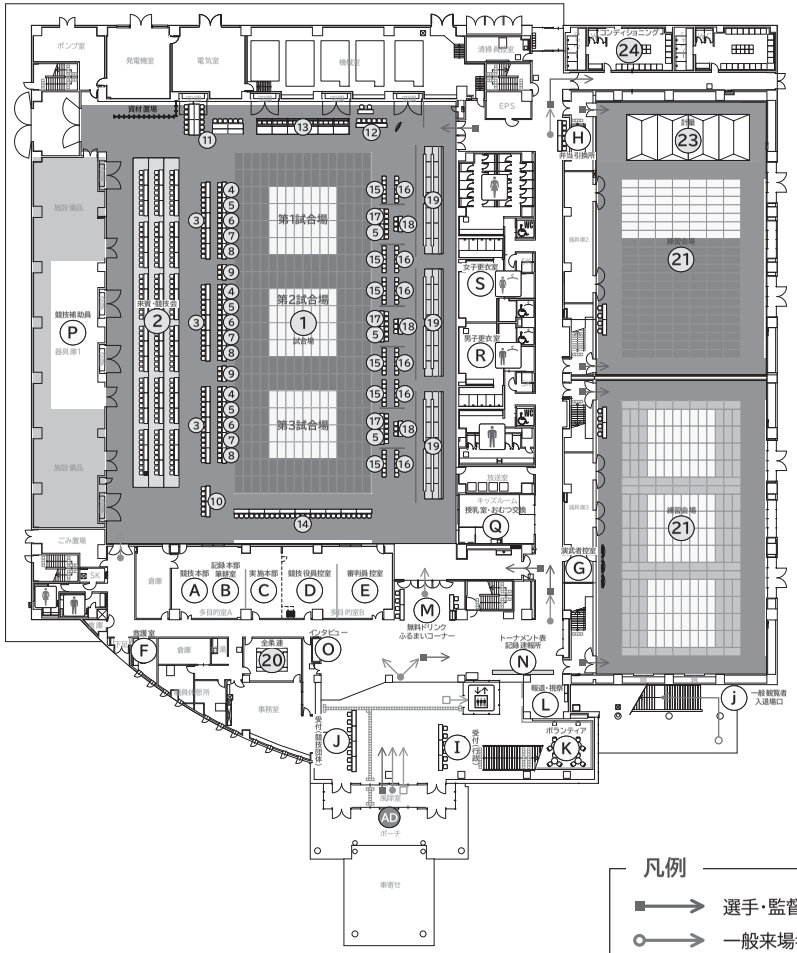
回		場所		1位		2位		3位	
21 第 76 回	令和3年 （中止）	三重県津市	成年男子						
			女子						
			少年男子						
22 第 77 回	令和4年 10月8日（土）～10日（月）	ユウケイ武道館 栃木県宇都宮市	成年男子	栃木	山本　竜彦 齋五澤　航介 長島　啓太 熊代　佑輔 北野　裕一	宮崎	杉本　大虎 立川　新 笹谷　健 川田　修平 尾原　琢仁	大阪	樋口　裕大 小林　礼弥 深山　将剛 奥野　拓未 松井　海斗
			女子	東京	宮木　果乃 五十嵐　日菜 徳田　和華 近松　麻耶 宇野　友紀子	長野	横田　ひかり 坂上　綾 白金　未桜 オトゴンバヤル　フスレン 武居　沙知	滋賀	足立　美翔 足達　実佳 篠原　三奈 本田　万結 杉村　美寿希
			少年男子	東京	小野　日向 石塚　隼多 川端　倖明 中村　乾渡 恵良　武大	埼玉	磯野　隆太郎 杉野　瑛星 粂田　和樹 新井　道大 坂口　稜	福岡	小園　輝希 竹市　裕亮 山田　伊織 山城　航雅 熊谷　諒也
23 特別国民体育大会	令和5年 10月14日（土）～16日（月）	西原商会アリーナ 鹿児島県鹿児島市	成年男子	鹿児島	堅山　将 内村　秀資 吉野　弘人 上林山　勇斗 上林山　裕馬	茨城	白金　宏都 花岡　晴琉 田中　英二朗 石川　竜多 戸高　淳之介	佐賀	近藤　隼斗 田中　龍雅 佐藤　正大 松雪　直斗 小畑　大樹
			女子	滋賀	足立　美翔 瀧川　萌 木村　穂花 前田　凛 杉村　美寿希	福岡	城戸　珊醐 西尾　果連 石井　陽 大多和　心 梅津　志悠	東京	平峯　夏鈴 香川　瑞希 蚊口　雪乃 森近　颯 宇野　友紀子
			少年男子	東京	佐藤　星次 荒川　琉正 竹吉　瑞樹 海堀　翔伍 畠山　凱	島根	田窪　剛共 野崎　廉雅 山岡　大悟 井野川　幹太 森崎　佑大	神奈川	久能　桐馬 野中　海心 坪根　武志 竹内　檜 手塚　春太郎

国民スポーツ大会柔道競技成績一覧表（23）

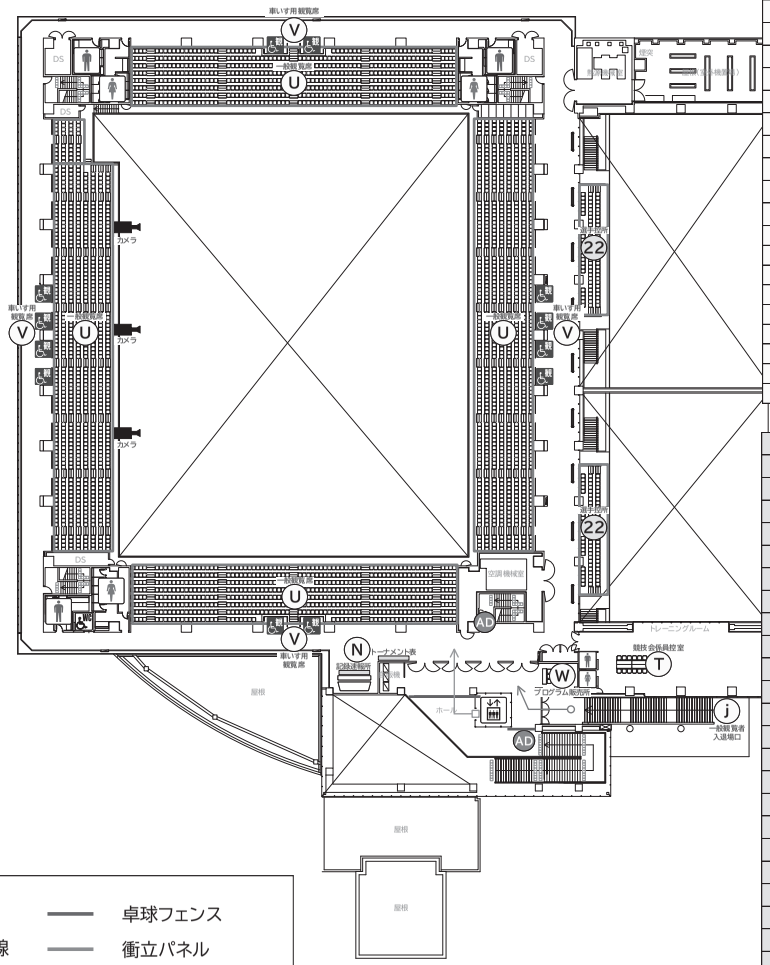
回		場所		1位		2位		3位	
24 第 78 回	令和6年 10月12日（土）～14日（月）	SAGAサンライズパークSAGAアリーナ 佐賀県佐賀市	成年男子	佐賀	近藤　隼人 田中　龍雅 小畑　大樹 ウルフ　アロン 松雪　直斗	茨城	白金　宏都 西願寺　哲平 田中　英二郎 石川　竜多 戸高　淳之介	東京	井上　拓茉 田中　裕大哉 小原　拳吾 香川　大心 影浦
			女子	東京	倉田　夏苗 柴田　理帆 小松　愛南 岩田　菜々子 長谷川　瑞紀	滋賀	大井　彩蓮 足達　実佳 木村　穂花 林　桃 本田　万結	福岡	大塚　翔稀 西尾　果連 本田　里來 大多和　心 梅津　志悠
			少年男子	神奈川	大柿　遼馬 野中　海心 ナコスティン　王朱土 竹内　檜 井上　大智	埼玉	石堂　将輝 石村山　悠希 北村　斗麗 平野　匠啓 堀　悠隼	福岡	平松　侍 吉岡　良磨 秋吉　航輔 竹下　智哉 森元　壮琉
25 第 79 回	令和7年 10月5日（日）～7日（火）	滋賀県長浜市 湖北THGツインアリーナ	成年男子	東京	関本　賢太 幸田　州世 増山　香補 佐藤　和哉 影浦　心	滋賀	福田　大和 大吉　賢 白川　剛章 酒井　晃輝 関根　聖隆	福岡	橋本　龍治 比嘉　俊磨 安田　知史 植岡　虎太郎 田中　慎太郎
			女子	滋賀	大井　彩蓮 足達　実佳 森田　七海 林　桃 杉村　美寿希	佐賀	岡元　遥樺 宇井　柚葵 佐野　明日香 小峰　葵結 橋口　茉央	福岡	永松　優音 西尾　果連 南野　帆乃夏 林　愛依 森　心晴
			少年男子	福岡	古賀　龍之介 塩山　晴生 姥三　士郎 竹下　智哉 三浦　光喜	滋賀	田中　陽竜 福田城　太郎 竹田　稔 立花　廉 加藤　理人	東京	中村　享義 横尾　優空 奥定　翔太 久保　智暉 小嶋　将瑛
26 第 80 回	令和8年 10月17日（土）～19日（月）	青森県つがる市 伊藤鉱業アリーナつがる	成年男子						
			女子						
			少年男子						

伊藤鉱業アリーナつがる 1階

保冷車



伊藤鉱業アリーナつがる 2階

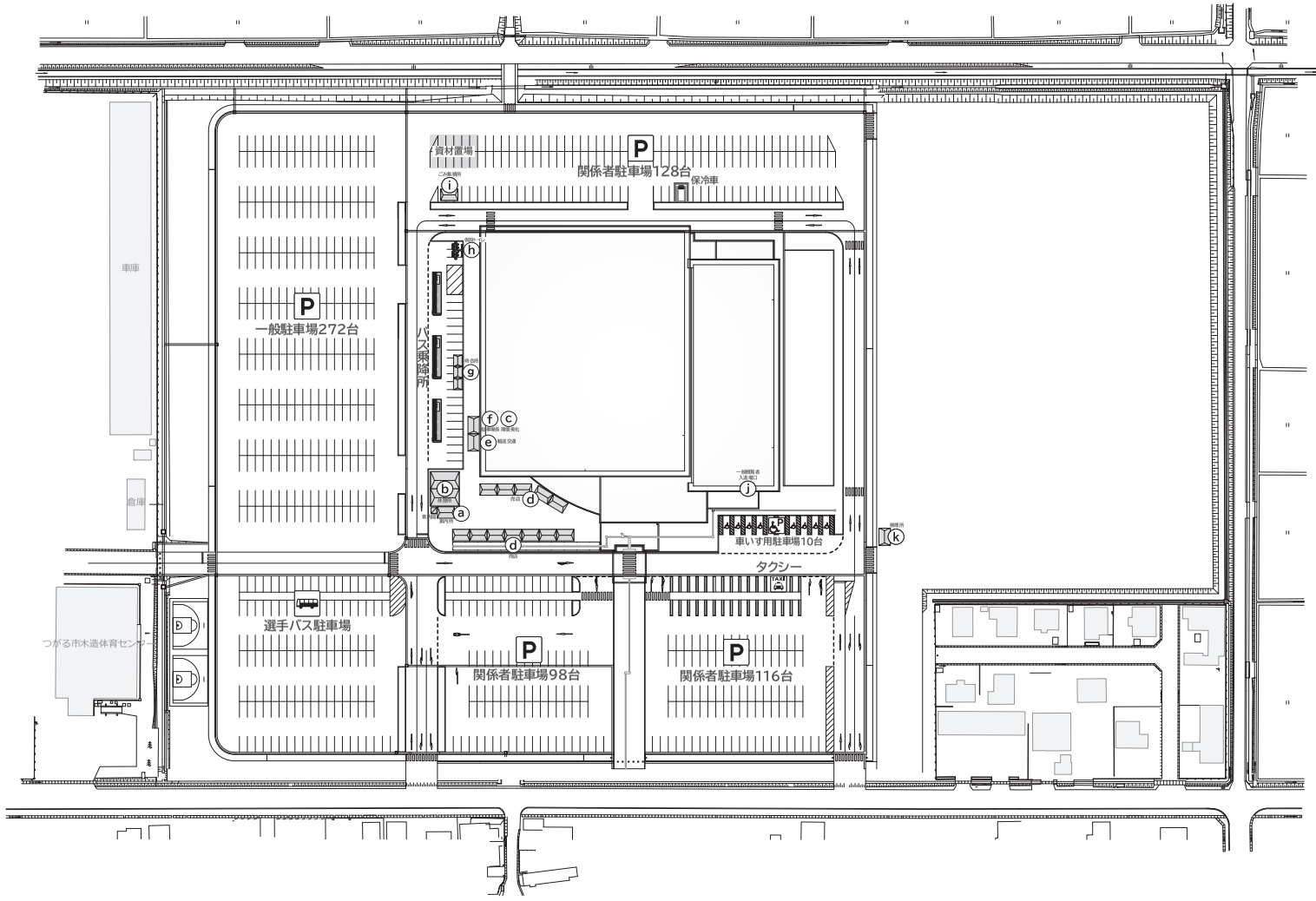


凡例

- 選手・監督動線
- 一般来場者動線
- 身障者動線
- 大会関係者動線
- 卓球フェンス
- 衝立パネル
- イレクターフェンス
- AD：ADコントロール（関係者以外立入禁止）

バレーボール・柔道 共通施設	
No.	施設名
A	競技本部
B	記録本部・筆耕室
C	実施本部
D	競技役員控室
E	審判員控室
F	救護室
G	来賓控室/演武者控室
H	弁当引換所
I	受付（行政）
J	受付（競技団体）
K	ボランティア控室
L	報道員・視察員控室
M	無料ドリンク・ふるまいコーナー
N	記録速報所
O	インタビューコーナー
P	競技補助員控室
Q	授乳室・おむつ交換
R	男子更衣室
S	女子更衣室
T	競技会係員控室
U	一般観覧席
V	車いす用観覧席
W	プログラム販売所
j	一般観覧者入退場口

柔道	
No.	施設名
1	試合場
2	来賓・競技会役員席
3	競技役員席
4	審判委員席
5	ケアシステム係
6	決まり技係・時計係
7	記録係
8	試合場主任
9	救護係
10	放送係
11	システム管理席
12	映像管理席
13	対戦掲示板
14	報道員席
15	選手席
16	次試合選手席
17	次試合審判員席
18	選手係・会場係
19	関係者・選手・監督観覧席
20	全日本柔道連盟控室
21	練習会場
22	選手控所
23	計量会場
24	コンディショニングルーム



バレーボール・柔道 共通施設	
No.	施設名
a	案内所
b	休憩所
c	環境美化係控所
d	売店
e	輸送交通本部
f	駐車場係控所
g	バス待合所
h	仮設トイレ
i	ごみ集積所
j	一般観覧者入退場口
k	喫煙所


超えて
いけ
挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。
JSPO
Japan Sport Association
スポーツと、望む未来へ。
わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。
Otsuka 大塚製薬
Mizuno
三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP
セレスポ
時事通信



『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、また誰に対してであっても、スポハラは起こりえます。

JSPO Japan Sport Association　TEAM JAPAN Japanese Olympic Committee　JPSA　JPA　UNIVAS

JSPO
Japan Sport Association

スポーツにおける暴力行為等相談窓口



どなたでもご利用可能！

お気軽にご相談ください

「スポハラ」をなくすためには

「いかなる理由でも、指導者・コーチによる不適切な行為はあってはならない」

とスポーツに携わるすべての人が思うことが重要です。

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書≫≫

JSPO
Japan Sport Association

JSPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」≫≫

『スポハラ』根絶に向けた取組み

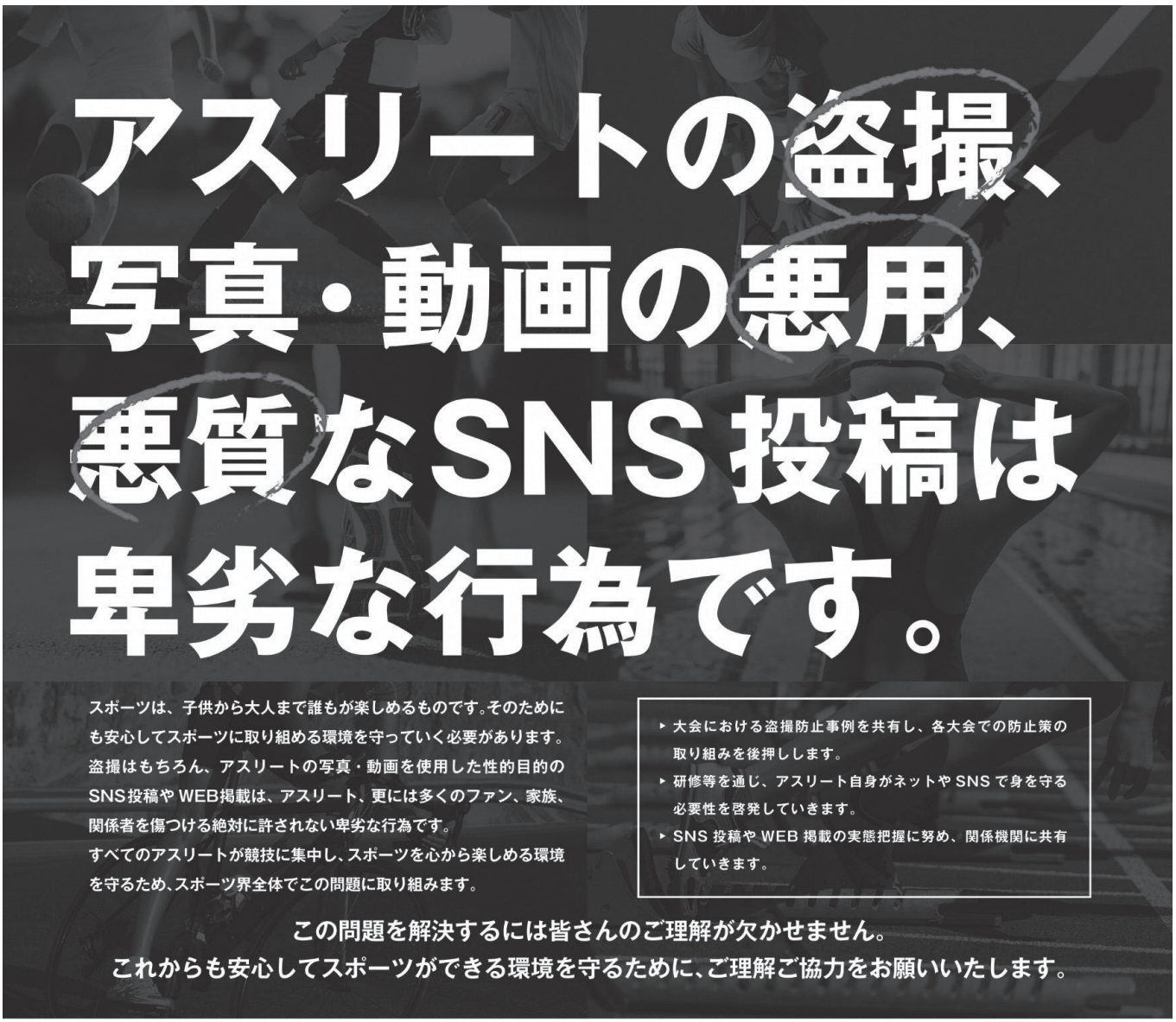
JSPO Japan Sport Association

① 教材・動画の公開



② 普及啓発活動の実施・イベントの開催





アスリートの盗撮、写真・動画の悪用、悪質なSNS投稿は卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。
盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。
すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。
これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。
SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

https://www.joc.or.jp/about/savesport/

- 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪（名誉毀損罪）として処罰される可能性があります。
- 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会　公益財団法人 日本スポーツ協会　公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会　一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟　公益財団法人 日本中学校体育連盟　独立行政法人 日本スポーツ振興センター

FAIR PRIDE

勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。

JADA PLAY TRUE
Japan Anti-Doping Agency

青の煌めきあおもり国スポ 2026
翔ける未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

Copyright © JAPAN Anti-Doping Agency All Rights Reserved.

MIZUNO SPORTS PROMOTION FOUNDATION

1970 ▷▷▷▷▷▷ 56TH ▷▷▷▷▷▷ 2026



スポーツを愛する人たちへ

私たち、ミズノスポーツ振興財団は、
スポーツの普及、振興に必要な事業を行い、
スポーツを愛する人たちを応援しています。

公益財団法人
ミズノスポーツ振興財団

MEMO

競技会場地マップ Venue map

県内全40市町村と県外3市町において、国スポ・障スポ合わせて104競技を開催！

国スポ　正式競技（37）　特別競技（1）　公開競技（7）　デモンストレーションスポーツ（39）　冬季正式競技（3）

障スポ　正式競技（14）　オープン競技（3）

（身）身体障がい者が出場できる競技　（知）知的障がい者が出場できる競技
（精）精神障がい者が出場できる競技

東青地域

青森市

- 国スポ総合開・閉会式
- 障スポ開・閉会式
- 陸上競技
- 水泳（競泳）
- 水泳（水球）
- 水泳（アーティスティックスイミング）
- 水泳（オープンウォータースイミング）
- テニス
- バレーボール（6人制）
- バレーボール（ビーチバレーボール）
- ハンドボール
- ソフトテニス
- 卓球
- 軟式野球
- ライフル射撃（25m）
- ラグビーフットボール（15人制）
- スポーツクライミング（リード・ボルダー）
- アーチェリー
- ゴルフ
- トライアスロン
- ウォークビンゴ
- カーリング
- ソフトバレーボール
- ターゲット・バードゴルフ
- ドッジボール
- 年齢別ソフトテニス
- 年齢別テニス
- ふれあいボウリング
- ユニバーサルホッケー
- ラージボール卓球
- ダンススポーツ
- 陸上競技（身・知）
- 水泳（身・知）
- アーチェリー（身）
- 卓球（身・知・精）
  サウンドテーブルテニス（身）を含む。

平内町

- ゴルフ
- 綱引

今別町

- 年齢別バドミントン

蓬田村

- モルック

外ヶ浜町

- ペタンク

下北地域

むつ市

- ローイング
- バスケットボール
- セーリング
- フェンシング
- フライングディスク
- バスケットボール（知）

大間町

- ウオーキング

風間浦村

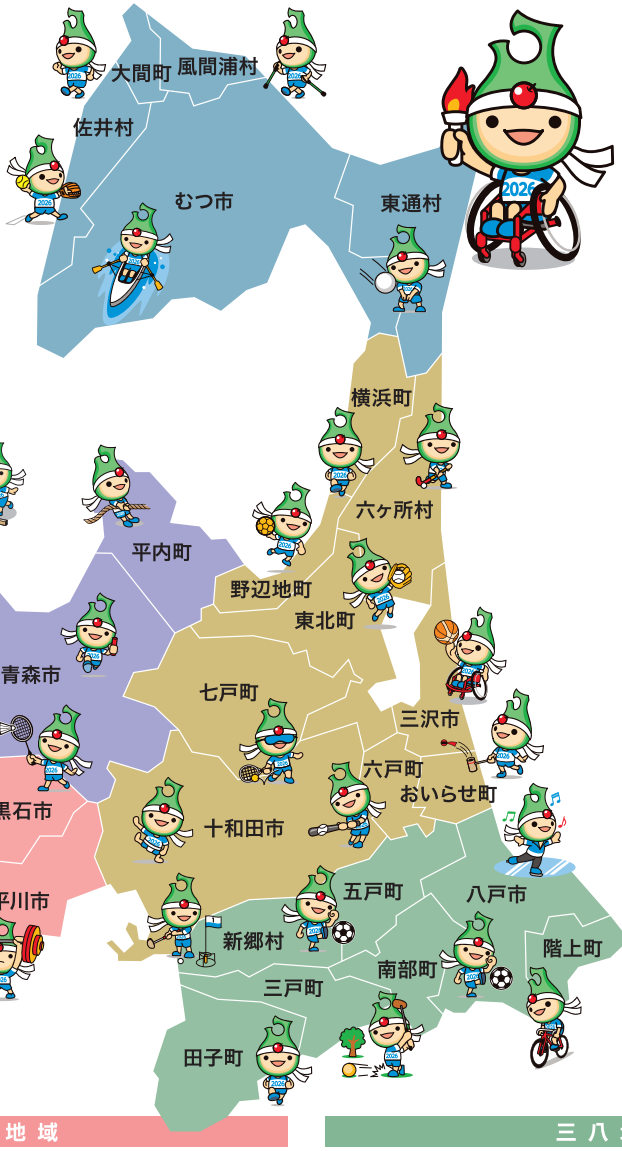
- ノルディックウォーキング

東通村

- ソフトバレーボール

佐井村

- ふれあいソフトボール



上北地域

十和田市

- サッカー
- バスケットボール
- 相撲
- ゲートボール
- バウンドテニス
- パークゴルフ
- Let's Enjoy バウンドテニス
- バレーボール（身）

三沢市

- ホッケー
- バスケットボール
- 軟式野球
- ソフトボール
- 銃剣道
- 武術太極拳
- いきいき太極拳
- スケート（ショートトラック）
- アイスホッケー
- ボウリング（知）
- 車いすバスケットボール（身）
- デフボウリング（身）

野辺地町

- ハンドボール

七戸町

- 剣道
- ブラインドテニス（身）

六戸町

- 軟式野球

横浜町

- マラソン

東北町

- ソフトボール
- 女子ソフトボール
- ソフトボール（知）

六ヶ所村

- ホッケー
- 軟式野球

おいらせ町

- 軟式野球
- スポーツチャンバラ
- ファイン・ボール
- ブラインドベースボール（身）
- ファイン・ボール（身）

西北地域

五所川原市

- バレーボール（6人制）
- バレーボール（精）

つがる市

- バレーボール（6人制）
- 柔道
- バレーボール（知）

鰺ヶ沢町

- マスターズスイミング

深浦町

- ノルディックウォーキング

板柳町

- ふれあいゲートボール
- ウオーキング

鶴田町

- マラソン&ウォーキング

中泊町

- ビーチサッカー

中南地域

弘前市

- 体操（競技）
- 体操（新体操）
- 体操（トランポリン）
- ソフトボール
- 弓道（近的・遠的）
- ライフル射撃（50m、10m、BR・BP）
- 空手道
- クレー射撃（トラップ・スキート）
- 高等学校野球（硬式・軟式）
- マスターズ陸上競技
- ビリヤード
- フライングディスク（身・知）
- ボッチャ（身）

黒石市

- バドミントン

西目屋村

- カヌー（スプリント）
- カヌー（スラローム・ワイルドウォーター）

大鰐町

- パラグライディング
- オリエンテーリング
- スキー（ジャイアントスラローム）
- スキー（クロスカントリー）

平川市

- ウエイトリフティング
- グラウンド・ゴルフ
- エアロビック
- インディアカ

藤崎町

- なぎなた
- パワーリフティング
- スポーツウエルネス吹矢

田舎館村

- ユニカール

三八地域

八戸市

- サッカー
- バスケットボール
- レスリング
- 自転車（トラックレース）
- ソフトボール
- ラグビーフットボール（7人制）
- ボウリング
- 空道
- スケート（スピード）
- スケート（フィギュア）
- アイスホッケー
- サッカー（知）
- フットソフトボール（知）

三戸町

- パークゴルフ

五戸町

- サッカー

田子町

- マラソン

南部町

- サッカー

階上町

- 自転車（ロードレース）
- フロアボール

新郷村

- エンジョイ！グラウンド・ゴルフ

県外

宮城県利府町

- 水泳（飛込）

山梨県北杜市

- 馬術

秋田県鹿角市

- スキー（スペシャルジャンプ）
- スキー（コンバインド）

青の煌(きら)めきあおもり国スポ

2026 翔けろ未来へ縄文の風に乗って

第80回国民スポーツ大会

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ2026　大会 HP

https://aomorikokuspo2026.pref.aomori.lg.jp/

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ2026　つがる市公式サイト

https://tsugaru-aomorikokuspo.com/

国　ス　ポ　チ　ャ　ン　ネ　ル

https://japangamestv.japan-sports.or.jp/

【競技記録・速報】インターネット・携帯サイト

PC・スマホ

https://kirokukensaku.net/5NS26/index.html

ガラケー

https://kirokukensaku.net/5NS26/mob/index.html

セイコースポーツリンク

https://seikosportslink.com/seiko/ssl/sportslink

お　問　い　合　わ　せ

第80回国民スポーツ大会柔道競技会

青の煌めきあおもり国スポ・障スポつがる市実行委員会事務局

TEL:0173-49-1193